

第七十五回帝國議會衆院

## 國民優生法案委員會議錄(速記)第二回

付託議案  
(國民優生法案(政府提出)(第九五號))

會 議	昭和十五年三月十四日(木曜日)午後一時三十分開議
出席委員左ノ如シ	
委員長 八木 逸郎君	
理事村松 久義君	理事伊藤東一郎君
理事泉 國三郎君	
青木 亮實君	西田 郁平君
野方 次郎君	山川 賴三郎君
伊東 岩男君	杉山元治郎君
曾和 義士君	世耕 弘一君
田中 養達君	太田 正孝君
同日委員泉國三郎君辭任ニ付其ノ補闕トシ	
テ江原三郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ	
同日理事泉國三郎君ノ補闕トシテ江原三郎君	
理事事ニ當選セリ	
出席政府委員左ノ如シ	
厚生政務次官 一松 定吉君	
厚生參與官 飯村 五郎君	
厚生省豫防局長 高野 六郎君	
厚生書記官 床次 德二君	
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ――	
國民優生法案(政府提出)	
○八木委員長 是カラ委員會ヲ開キマス	
○村松委員 各委員ノ質疑ニ入リマスル	
前ニ、今参考資料トシテ配付サレタモノノ中、特ニ重要ナ點ニ付テ政府側ノ説明ヲ聽クコトニ	
キタイト思ヒマス、殊ニ優生制度資料「カード」下云フモノガ配付サレテ居リマスガ、此ノ「カード」ノ大體ノ御説明ヲ聽クコトニ依ツテ、吾々素人ノ頭ニ入ル點が大分アル	

ド思ヒマスノデ、此ノ際一ツ優生制度資料「カード」ニ基イテノ御説明ヲ得タイト思ヒマス、尙ホ其ノ他ニ精神病ノ各種ノ種類ニ關シモ併セテ説明ヲ得タイト思ヒマス、殊ニ本法案ノ中ニ斷種セラルベキ場合トシテ精神病ノ中「強度且惡質」ト云フヤウナツノ限定ヲシテ居ラレルノヲ、如何様ナ意味ニ於テ、又ドノ程度ニ吾々ガ考ヘテ宜シイノデアルカ、政府ノ色々調査ニ基イテノ結論ガアルト思ヒマスルノデ、此ノ際此ノ三ツノ點ニ付テ説明ヲ得タイト存ジマス

○飯村政府委員 只今ノ御質問ノ點ニ付キマシテハ専門ニ瓦ルコトニアリマスルカラ、高野豫防局長ヨリ詳細ニ御説明ヲ申上ゲマス

○高野政府委員 只今御話ノゴザイマシタ資料ノ中デ重要ト思ヒマスヤウナ點ヲ御説明申上ゲテ見タイト思ヒマス、「カード」ヲ差上げテゴザイマスガ、色々ノ「カード」ガアリマシテ、ドウ云フ風ニ申上ゲマスルノガ都合宜シウゴザイマスカ、第一ニ思ヒ付キマシタノデ「優生手術々式」ト云フノガアリマスガ、是ハ一番重要な點アリ、且ツ

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ――

○八木委員長 是カラ委員會ヲ開キマス

○村松委員 各委員ノ質疑ニ入リマスル

前ニ、今参考資料トシテ配付サレタモノノ中、特ニ重要ナ點ニ付テ政府側ノ説明ヲ聽クコトニ

キタイト思ヒマス、殊ニ優生制度資料「カード」下云フモノガ配付サレテ居リマスガ、此ノ「カード」ノ大體ノ御説明ヲ聽クコトニ依ツテ、吾々素人ノ頭ニ入ル點が大分アル

ド思ヒマスノデ、此ノ際一ツ優生制度資料「カード」ニ基イテノ御説明ヲ得タイト思ヒマス、尙ホ其ノ他ニ精神病ノ各種ノ種類ニ關シモ併セテ説明ヲ得タイト思ヒマス、殊ニ本法案ノ中ニ斷種セラルベキ場合トシテ精神病ノ中「強度且惡質」ト云フヤウナツノ限定ヲシテ居ラレルノヲ、如何様ナ意味ニ於テ、又ドノ程度ニ吾々ガ考ヘテ宜シイノデアルカ、政府ノ色々調査ニ基イテノ結論ガアルト思ヒマスルノデ、此ノ際此ノ三ツノ點ニ付テ説明ヲ得タイト存ジマス

○飯村政府委員 只今ノ御質問ノ點ニ付キマシテハ専門ニ瓦ルコトニアリマスルカラ、高野豫防局長ヨリ詳細ニ御説明ヲ申上ゲマス

○高野政府委員 只今御話ノゴザイマシタ資料ノ中デ重要ト思ヒマスヤウナ點ヲ御説明申上ゲテ見タイト思ヒマス、「カード」ヲ差上げテゴザイマスガ、色々ノ「カード」ガアリマシテ、ドウ云フ風ニ申上ゲマスルノガ都合宜シウゴザイマスカ、第一ニ思ヒ付キマシタノデ「優生手術々式」ト云フノガアリマスガ、是ハ一番重要な點アリ、且ツ

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ――

○八木委員長 是カラ委員會ヲ開キマス

○村松委員 各委員ノ質疑ニ入リマスル

前ニ、今参考資料トシテ配付サレタモノノ中、特ニ重要ナ點ニ付テ政府側ノ説明ヲ聽クコトニ

キタイト思ヒマス、殊ニ優生制度資料「カード」下云フモノガ配付サレテ居リマスガ、此ノ「カード」ノ大體ノ御説明ヲ聽クコトニ依ツテ、吾々素人ノ頭ニ入ル點が大分アル

ド思ヒマスノデ、此ノ際一ツ優生制度資料「カード」ニ基イテノ御説明ヲ得タイト思ヒマス、尙ホ其ノ他ニ精神病ノ各種ノ種類ニ關シモ併セテ説明ヲ得タイト思ヒマス、殊ニ本法案ノ中ニ斷種セラルベキ場合トシテ精神病ノ中「強度且惡質」ト云フヤウナツノ限定ヲシテ居ラレルノヲ、如何様ナ意味ニ於テ、又ドノ程度ニ吾々ガ考ヘテ宜シイノデアルカ、政府ノ色々調査ニ基イテノ結論ガアルト思ヒマスルノデ、此ノ際此ノ三ツノ點ニ付テ説明ヲ得タイト存ジマス

○飯村政府委員 只今ノ御質問ノ點ニ付キマシテハ専門ニ瓦ルコトニアリマスルカラ、高野豫防局長ヨリ詳細ニ御説明ヲ申上ゲマス

○高野政府委員 只今御話ノゴザイマシタ資料ノ中デ重要ト思ヒマスヤウナ點ヲ御説明申上ゲテ見タイト思ヒマス、「カード」ヲ差上げテゴザイマスガ、色々ノ「カード」ガアリマシテ、ドウ云フ風ニ申上ゲマスルノガ都合宜シウゴザイマスカ、第一ニ思ヒ付キマシタノデ「優生手術々式」ト云フノガアリマスガ、是ハ一番重要な點アリ、且ツ

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ――

○八木委員長 是カラ委員會ヲ開キマス

○村松委員 各委員ノ質疑ニ入リマスル

前ニ、今参考資料トシテ配付サレタモノノ中、特ニ重要ナ點ニ付テ政府側ノ説明ヲ聽クコトニ

キタイト思ヒマス、殊ニ優生制度資料「カード」下云フモノガ配付サレテ居リマスガ、此ノ「カード」ノ大體ノ御説明ヲ聽クコトニ依ツテ、吾々素人ノ頭ニ入ル點が大分アル

ド思ヒマスノデ、此ノ際一ツ優生制度資料「カード」ニ基イテノ御説明ヲ得タイト思ヒマス、尙ホ其ノ他ニ精神病ノ各種ノ種類ニ關シモ併セテ説明ヲ得タイト思ヒマス、殊ニ本法案ノ中ニ斷種セラルベキ場合トシテ精神病ノ中「強度且惡質」ト云フヤウナツノ限定ヲシテ居ラレルノヲ、如何様ナ意味ニ於テ、又ドノ程度ニ吾々ガ考ヘテ宜シイノデアルカ、政府ノ色々調査ニ基イテノ結論ガアルト思ヒマスルノデ、此ノ際此ノ三ツノ點ニ付テ説明ヲ得タイト存ジマス

○飯村政府委員 只今ノ御質問ノ點ニ付キマシテハ専門ニ瓦ルコトニアリマスルカラ、高野豫防局長ヨリ詳細ニ御説明ヲ申上ゲマス

○高野政府委員 只今御話ノゴザイマシタ資料ノ中デ重要ト思ヒマスヤウナ點ヲ御説明申上ゲテ見タイト思ヒマス、「カード」ヲ差上げテゴザイマスガ、色々ノ「カード」ガアリマシテ、ドウ云フ風ニ申上ゲマスルノガ都合宜シウゴザイマスカ、第一ニ思ヒ付キマシタノデ「優生手術々式」ト云フノガアリマスガ、是ハ一番重要な點アリ、且ツ

シテ居リマシテ、昨年ニ於テ調査ヲ完了シ  
全国ニ瓦リマシテ、専門ノ知識ヲ持ツタ者  
ニ委嘱致シマシテ調べタノデゴザイマス、  
左様ニ致シマスルト、各ノ疾病ニ依ツテ  
其ノ遺傳ノ率ガ違ヒマスルガ、集計シタ數  
字ガアリマスカラ、此ノ集計ノ結論ダケヲ  
申上げテ見マスルト、精神分裂症ノ場合ニ  
子供ニ現ハレマスルモノガ一〇・二六%ト云  
フ數字ガ出マシタ、ソレカラ尙ホ精神分裂  
症ノ患者トナリマセヌデモ、所謂分裂病質  
トナリマシタモノガ四・三八%、其ノ外精神  
分裂症ノ疑ガアルモノガ〇・九九%、斯ウ云  
ツタ風ニ精神分裂症ノ家系ニ於キマシテ遺  
傳ノ率ガ出タ譯デゴザイマス、細カイコト  
ハ省略致シマシテ、躁鬱病ニ於キマシテモ  
類似ノ數字ガ出テ居リマスルシ、又遺傳性  
ノ白痴ノ如キモノニ於テモ、相當ノ遺傳率  
ノゴザイマスルコトガ現ハレマシテ、是ハ  
大體外國デ調べタノト、サウ著シキ差ガナ  
イヤウニ思ハレマスルガ、兎ニ角我國ニ於  
キマシテ、斯様ナ疾病ニ相當遺傳ノ關係ガ  
ゴザイマスルコトハ、只今申上げマシタ資  
料デモ御分り願ヘルト思ヒマス、ソレカラ  
御手許ニ差上ゲテゴザイマス精神病ニ關ス  
ル統計ト云フ中ニモ、是ハ大正元年カラ大  
正五年ト云フ古イ調べアリマスガ、其ノ  
入院患者ノ記録ニ依ツテ統計ヲ取ツテ見タ  
結果ニ依リマスト、ヤハリ相當數ノ遺傳方  
法證セラレル次第アリマス、尙ホ現在入  
院シテ居ル者、是ハ新シイノデアリマスガ、  
現在各公私立ノ精神病院ニ在リマス者ニ付  
シテ遺傳ノ關係ヲ調べテ見マシタガ、是モ相  
當ノ數字ガ現ハレテ居ル次第アリマス、  
斯様ニ遺傳ノ事實ハ動カズベカラザルコト

神病ノ全部ヲ遺傳ト申上ゲルマデモナク、精  
セヌガ、詰リ遺傳ノ關係確實ナル部分ガ相  
當數アルト云フ意味ニ御諒解ヲ願ヒタイノ  
デアリマス、尙ホ此處ニハ遺傳學ニ關スル  
説明ノ資料モゴザイマスガ、是ハ餘り詳シ  
ク申上ゲマセヌ、段々遺傳學ガ進歩致シマ  
シテ、是ガ動植物學、或ハ畜產學、或ハ農  
產物等ニ於テハ固ヨリ能ク活用セラレテ居  
リマスガ、此ノ學理ハヤハリ人體ニモ同様  
ニ應用セラレ得ルト云フコトモ考ヘラレル  
次第デアリマシテ、近時此ノ方面ノ學問ガ進  
ンデ参リマシテ、遺傳ノ事實ヲ認ヌ、所謂「ヌ  
ンデル」ノ法則ガ人類ニモ同様ニ實證セラレ  
ルト云フヤウナ立場ニナツテ居ル次第デア  
リマス、斯様ナ知識ヲ基礎ニ致シマシテ、遺  
傳ニ依ルコト確實ナル疾病ノ防遏ニハ之ヲ  
活用スルコトガ必要デアラウト云フ立場カ  
ラ、斯様ナ制度ヲ開始スル次第デゴザイマス  
精神病ノ種類ニ付テモ説明セヨト仰セ  
ラレタノデゴザイマスガ、此ノ法案ニ該  
當致シマシテ優生手術ヲ受ケルコトガ出  
來マス其ノ疾病ガ五ツ並ベテゴザイマス、  
第一ガ遺傳性ノ精神病デゴザイマシテ、  
病名ヲ擧ガマスト、精神分裂症、躁鬱病、  
ソレカラ癲癪ノ如キモノデアリマシテ、是  
ハ家系調査ヲ致シマシテ、確實ニ遺傳ニ依  
ガルモノモ相當含ンデ居ルノデアリマスルカ  
ラ、遺傳ノ關係が明ニナツタ場合ニノミ適  
用セラレル次第デゴザイマス、ソレカラ遺傳  
性ノ精神病薄弱ト云フノガアリマスルガ、是ハ  
言葉ハ精神病薄弱トシテゴザイマスルガ、實

質ハ低能、白痴ト云フベキモノ、或ハ白痴、癡愚、魯鈍、醫學上デハ左様ナ言葉モ使用致シマスルガ、要スルニ兒童ノ知識以上ニハ發育セシメ難イト云フ程度ノ、極メテ知識ノ低キ者デアリマシテ、是等ノ者ガ遺傳ノ關係ガ明カデアリマス場合ヲ對象トスルノデアリマス、次ニ強度且ツ惡質ナル遺傳性ノ病的性格トゴザイマスノハ、是ハ本人ガ精神分裂病ト云フヤウナ患者デハゴザイマセヌガ、其ノ患者ニ類似スル性格ヲ持ツテ居リマシテ、而シテ其ノ性格ノ中ニ、極メテ反社會性ノ色彩ガ強ク、而シテ遺傳ガ確實ニ認識セラルルト云フ者ガ、其ノ對象ニナル譯デアリマス、序デデゴザイマスガ精神方面ト申シマスカ、腦髓方面デゴザイマヌデ、身體ノ方面ニ於キマシテモヤハリ遺傳ノ關係ガアツテ、極メテ惡質ナルモノガ往々アリマスノデ、是等ニ付テモ手術ヲ受ケ得ベキ途ヲ設ケテ置カウト云フノデアリマス、例ヘバ盲目トカ腫トカ云フ種類ノモノデアリマシテ、或ハ全身ニ色素ノナイ所謂白子ト申シマス者、又鱗ノ如キモノガ皮膚全面ニ發生シテ、化物ノヤウナ恰好ヲシタ者等、社會不適應性ノ甚シキ者ガアリマスレバ、是ハ希望ニ依リマジテ、此ノ手術ヲ受ケ得ルト云フヤウニシタインデアリマス、尙ホ畸形ニシテ甚シキモノ、是ハ生レ付キノ不具デアリマス、例ヘバ手ヤ顔ガ裂ケテ居リマストカ、頭ガ見苦シイ程小サクテ不具ノ甚シイ狀態ニアル者デアリマス、斯様ナ者ハ屢々申シマスヤウニ何レモ遺傳ノ關係ヲ確ヌマシテ、間違ヒノナイ遺傳ノ事實ヲ立證シタ後ニ於テ、初メテ對象トナルト云フ譯デゴザイマス、御手許ニ「優生法該當遺傳性疾患例」ト云フ印刷物ガゴザ

○村松委員 「カード」ニ關スル御説明ハ大體諒承致シマシタガ、最後ノ優生法該當遺傳性症患ニ關スル例ト云フ、色々ナ例ノ御説明ヨリモ、之ヲ具體的ニ——過去ノ色々ナ吾吾ノ知ツテ居ルヤウナ實例ガアルト思フノデアリマス、例へバ松澤病院ノ葦原將軍ト云ツタヤウナモノハ、是ハ何ニ當ルノダ、又反社會性ヲ示シタモノノ中、是々ノモノハ斯カ云フモノニ當ルノダ、サウシテソレハ斷種ヲスルノカシナインカト云ツタヤウナ、何カ一つ實際ノ歴史的人物ニ付テ御話ヲ願ヘレバ、尙ホハツキリスルノデヤナイカト考へマヌノデ、御用意ガアレバ御願致シタイト思ヒマス

○高野政府委員 只今ノ御求メノ如キ資料ヲ整備シテ居ル譯デハゴザイマセスガ、丁度此處ニハ各種ノ精神病患者ノ實情ヲ、寫眞ニ撮リマシタモノガ多少用意シテアリマス、是ハ唯證據ヲ寫眞ニ現ハシタモノニアリマスカラ、只今ノ御要求トハ正シク一致シテ居ルトハ申上ゲ兼ネマスガ、是ハ適當ノ時ニ御覽ヲ願ヒタイト存ジマス、尙ホ社會ニ有名デアリマシタ色々ノ事例等モアラウト思ヒマヌノデ、次ノ會マデニ調査致シテ申上ガタイト思ヒマス

○世耕委員 一寸根本問題ニ付テ御尋致シマスガ、只今ノ御説明ノ内容ヲ承リマスト、結局惡イモノノ根ヲ斷ツト云フコトガ、根本觀念ノヤウニ伺フノデアリマスガ、所謂生殖ヲ斷ツト云フコトモ一つノ方法デアラウト思フケレドモ、寧ロ其ノ生殖竝ニ其ノ惡質遺傳ノ病根ヲ斷ツト云フ方面ニ、醫學的ニモウ少シ進ヌルヤウニ努力ナサル御考

ハナイカト云フコトガ、是ガ大ナキ問題デ  
ハナイカト思フノデアリマス、モウ是ハ醫  
學上行詰ツテ、絶對ニドウニモ仕様ガナイ  
ト云フ場合ニハ、其ノ遺傳ナリヲ斷ツト云  
フコトモ考ヘラレルノデアリマスケレドモ、  
此ノ案カラ行クト、易イ方ニ途ヲ選ンダヤ  
ウナ嫌ガアルノデアリマス、此ノ點ニ付テ  
ハドウ云フヤウナ御者ヲ持ツテ居ラレルカ、  
承リタイヂアリマス

テ、マダ私ハ絶對ニ醫學ニ信賴シ得ナイ。一  
人デアリマス、ダカラサウ云フ建前カラ申  
シマスト、白痴ノ者ヲ完全ナ人間ニ戻スト  
云フ醫學上ノ努力ガアツチ然ルベキダト思  
ヒマス、ソレヲ出來ナイモノト斷定シテ、  
直チニ簡單ナ手術ヲ行フト云フ所ニ、大キ  
ニ問題ガ残サレルノデハナイカト思フノデ  
アリマス、其ノ點ニ付テドウ云フ研究、竝  
ニドウ云フ方法ヲ講ジテ居ルカト云フ點ヲ

アリマスガ、他日ノ機會ニ譲ツテ、其ノ點ハ此ノ程度ニ止メテ置キマス  
更ニ進ンデ二點バカリ御尋致シタイノハ、手續上ノ問題デ、任意デ爲ス場合ト同意ト強制ト云フ場合ト三通りアルヤウデスガ、此ノ問題ガ只今私ガ質問申上ガタ點ニ懸ツテ來ル問題デアリマス、取扱ニ如何ニ慎重ニ期スルカト云フコトニ於テ弊害ガ阻止サレルト思フノデアリマスガ、此ノ點ヲ

指一ツ、手一本スラ造りリ得ラレナイヤウナ  
今日ノ醫學ノ程度ニ於テ、而モ人類道德上ノ  
根本問題ヲ成ス、斯ウ云フヤウナ問題ヲ唯  
ダ一機関ノ判断ニ依ツテ決定スルト云フコ  
トニ付テハ、餘程重要ナ慎重サヲ持タナケ  
レバナラヌモノト私ハ考ヘルノデアリマス、  
此ノ點ニ付テ二三質疑ヲ致シタノデアリマ  
スガ、本日ハ此ノ程度デ私ノ質問ハ終リマ

○高野政府委員 遺傳關係ノ病氣ノ根本對策ト致シマシテハ、遺傳素質ヲ持ツテ生レナイヤウニスルノガ、根本ノ方策ト心得テ居ル次第デゴザイマス、實ハ遺傳ニ依リマス疾病モ、若シ治療ニ依ツテ之ヲ健康ナ狀態ニ戻スコトガ出來ルコトアラウト考ヘラレマス、例ヘバ白痴ノ子ガ生レマシタ時ニ、ソレニ教育ヲ致シマシテベキダト思ヒマズガ、概シテソレハ困難デアラウト考ヘラレマス、例ヘバ白痴ノ子ガ生レタ後ニ甚シキ病體ニナル前ニ、何モ、普通ノ程度ニ智能ノ發達ハ致シマセヌ、ソレカラ豫防ノ手段ト致シマシテハ、之ヲ例ヘバ生レタ後ニ甚シキ病體ニナル前ニ、何等カ處置ヲシテ、豫防ガ出來マスレバ結構ナコトデアリマスガ、其ノ點モ非常ニ困難デアルト云フ病氣ガ澤山アル譯デアリマス、此ノ法律ノ對象ニナリマスノハ、サウ云フ範圍ノ者ト考ヘテ居ル次第デアリマス、隨ヒマシテ根本的處置トシテ、一應此ノ方策ヲ執リマシタノデ、醫學ガ進歩致シマシテソレハモウ斯様ナ手段ハ省イタ方ガ宜イト

○高野政府委員 現代ノ醫學ガ十分努メテ居リマシテモ、尙且ツ健康體ヘ回復スルコトガ困難デアルト云フモノヲ一應取上げマシタノデ、醫學ノ努力ハ今後固ヨリ繼續セラルベキコトト信ジマス、當面ノ已ムヲ得ナイモノヲ是ハ現在ノ實際問題トシテ取上ガマシタノデ、治療ノ進歩ニ依リマシテ、若シ其ノ狀態ガ輕快出來ルヤウニナリマスレバ、是ハ自ラ此ノ對象カラ除キ得ルヤウニナラウト思フノデアリマス、唯今ノ遺傳學ノ上カラ申シマスト、場合ニ依リマシテハ今現ハレマシタ症狀ガ多少輕クナルヤウナコトガ、モノニ依ツテハ或ハ出來ルカモ知レマセヌガ、其ノ眞ノ原因デアル素質ハヤハリ傳ツテ行クヤウニ思ハレマス、ケレドモ如何ニ惡性素因ガアリマシテモ、治療ニ依ツテ何等支障ガナクナルト云フコトデアリマスレバ、問題ハ解決スルノデアリマスガ、現在ハ其ノ方モ困難デアリ、又多少ノ手當ガ出來ル場合ヲ考ヘマシテモ、惡性ノ遺傳分子ガ子孫ニ傳ヘルノデアリマスカラ、コトモ亦豫防醫學ノ施設ノ一端デアル、斯

○高野政府委員 取扱ニ粗漏ガアリマシテ  
ハ洵ニ遺憾デゴザイマスカラ、萬遺憾ナキ  
ヲ期スル積リデ案ハ立テデゴザイマス、ソ  
コデ現在尙ホ此ノ方面ノ知識、遺傳學ヲ人  
生ニ應用スルト云フ方面ノコトハ、我國ノ  
醫學ニ於キマシテ、又衛生施設ト致シマシ  
テ最モ新シキコトデアリマシテ、一般國民  
モ之ヲ能ク理解シ難イグラウト思ヒマス、  
斯ウ云フ際ニ此ノ法案ガ生レマシテ非常ニ  
強ク之ヲ實施シマスコトハ如何カト考ヘマ  
スノデ、先ヅ此ノ知識ノ普及ヲ十分ニ致シ  
マスト共ニ、此ノ問題ヲ能ク理解シタ者ガ  
任意ニ手術ヲ受ケタイト云フコトヲ申請ス  
ルコトヲ第一義シテ案ヲ立テタノデアリマ  
ス、唯本人ガ其ノ能力モナイヤウナ場合  
ニ、父親ノヤウナ者ガ代リマシテ申請スル  
コトモ出來ルゴトニナツテ居ルノデアリマ  
ス、又第三段ニハ、醫師ノ或ル特殊ノ者デ是  
等ニ代リマシテ——勿論是等ノ同意ヲ以チ  
マシテ申請スルコトモ出來ルト云フヤウニ  
三段ニナツテ居リマス、尙ホ手續ニ於テハ  
過失ノ起ラナイヤウニ相當注意ヲシテ居ル  
積リデアリマス、

○八木委員長 他ニ何カ御質問ハゴザイマ  
セヌカ  
○會和委員 私ノ要求シテ居リマス資料モ  
マダ捕ヒマセヌ、又私質問スル事項モ整ヘ  
テハ居リマセヌガ、他ノ諸君モ質問ナサル  
ダラウト思ヒマスケレドモ、今直グニオヤ  
リニナル方ガナイヤウデアリマスカラ、私  
質問致シタイト思ヒマス、此ノ間本會議ニ  
於ケル私ノ質問ニ對シマシテ、厚生大臣ハ、  
健全ナル素質ノ者ヲ増加スルト云フ方面モ  
此ノ法案ニハ缺ケテ居ナイノダ、ソレハ第  
十六條ニ「故ナク生殖ヲ不能チラシムル手術  
又ハ放射線照射ハヲ行フコトヲ得ズ」ト云  
フノデ、從來此ノ取締ガ出來ナカツノガ  
取締ヲスル、斯ウ云フ御説明デアツタ、是  
ハ厚生大臣ハ消極ト積極トガ分ラヌノデア  
ル、斯ウ云フコトヲ内緒デヤツテ居ツタ  
ガ、ソレヲ取締ル方法ガナカツノデ取締  
ルコトニシタト云フノハ、是ハ決シテ積極  
デハナイ、寧ロソレ以上ニ進ンデ健全ナル  
素質ヲ有スル者ヲ増強スルト云フ方法ガナ  
ケレバナラヌ、是ハ政府ニ於テハ飽クマデ  
モナイト云フ御考デアリマスカ、御伺シタイ  
○高野政府委員 只今御話ノヤウナ點ハイ  
別ニ是ハ考ヘナケレバナラヌト云フニ多

○世耕委員 今日ノ醫學ノ進歩カラ見マシ

○世耕委員　御答ニ尙未満足シニクイ點ガ

ヲ一人造ルト云フ所マデノ發達モナシ、又

分大臣モ言ハレタノデハナイカト私ハ存ジテ

居ルノデアリマス、例ハベ健康ナル結婚ヲ  
獎勵スルヤウナ工夫ヲシマストカ、健康ナ  
家庭ニ子供ガ多クナルコトヲ欲シマストカ、  
存ジマス、此ノ法案ニ於キマシテハサウ云  
フ意味デノ積極的ノコトハ茲ニハ現ハレテ  
居リマセヌノデ、御話ノ如ク消極ト申シマ  
スカ、從來健康ナル家庭デアリナガラ、手  
術等ニ依リマシテマデモ産兒制限ノ如キ行  
爲ガ往々アツタヤウデアリ、又アルヤニ感  
ゼラレルノデ、此ノ案ニ於テハ丁度優生手  
術ト關聯シテ居リマスノデ、其ノ方ノ取締  
ヲスルコトハ消極デゴザイマスガ、之ニ依  
リマシテ從來產マナカツタデアラウモノヲ  
產ムヤウナ方向ニ誘導致シマスカラ、聊カ  
健全人口ノ增加ニ寄與スル所ガアリ、隨チ  
國民全體ノ上カラ見マスレバ優秀ナル分子  
ガ比較的植エル、斯ウ云フ意味ト存ジテ居  
リマス

○曾和委員 ソレデ私ハ先般優生ト云フ文  
字デ質問シマシタガ、大臣ハ是ハ「テクニッ  
ク」デアル、最近ノ學術上ノ言葉デアルト  
仰シヤツタ、ソレハ私ハ存ジテ居ルノデア  
リマス、併シ今仰シヤルヤウニ、積極的ノ  
方面ハ別ニ考へナケレバナラスト云フコト  
デアルナラバ、斯ウ云フ惡イ素質ノ家系ノ  
モノヲ變質スル、質ヲ良クスルヤウニ變ヘ  
テ行クト云フ方法ニ付テハ御考ハナイノデ  
アリマセウカ

○高野政府委員 生レ付キノ素質ヲ動カシ  
マスコトノ研究ハ、今ノ所デハ中々困難ナ  
ヤウニ承知致シテ居リマス、是ガ畜產ト云  
フヤウナ、同ジ生物學デハアリマスガ人類  
以外ノ方面デアリマスト、優生學ノ應用ニ  
依リマシテ優良種ノミノ繁殖ヲ圖ルト云フ  
依リマシテ優良種ノミノ繁殖ヲ圖ルト云フ

ヤウナコトハ申上ゲルマデモアリマセヌ、  
所謂絕對積極的ノ方法ガアリマスノデ、左  
様ナ手段ガ行ハレマスケレドモ、人生ニ於  
テハ人體ニ於ケル遺傳質ト云フモノガ、生  
殖細胞ノ或ル部分ニアルデアラウト云フヤ  
ウナ研究、恰度差上ゲマシタ「カード」ノ中  
ニモ、人體生殖細胞ノ中ノ染色體ト云フモ  
ノヲ掲ゲテアリマスガ、學問ノ研究ハ相當  
進ンデ居リマスケレドモ、此ノ遺傳スル所  
ノ素質ヲ變化サセル、惡イ質ヲ除イテ良キ  
質ヲ作ルト云フ所マデハ中々遠ク、達シ難  
イ、斯ウ存ジテ居リマス

○曾和委員 生物學上ノ原制ト云ヒマス  
カ、自然淘汰ト云ヒマスカ、人爲淘汰ト  
云ヒマスカ、ソレニ依ツテ人類モ同様ナ效  
果ヲ舉げ得ルト云フコトハ、私共モ分ルヤ  
ウナ氣ガシマス、併シ動物ニ實施シテ效果  
ヲ舉げ得タコトガ直チニ人類ニハ適用ガ出  
來ナ、社會的ニモ、或ハ道徳的ニモ是  
ハ難カシイ、ソコデ一點御伺シタインデ  
アリマスガ、此ノ間村松君カラ結婚管理法  
ト云フコトニ付テノ御質問ガアリマシタ、  
又聞ク所ニ依ルト獨逸アタリデハ相當結婚  
適齡期ノ者ナドヲ管理シテ居ル様子モアル  
サウデアリマスガ、將來日本ノ國家トシテ、  
サウ云フ外國ノ例ハ別トシマシテ、日本ノ  
國家存立上、更ニ言ヒマスナラバ、日本ノ  
大使命デアルハ絃一字ノ大事業ヲ漸次遂行  
シテ行クト云フ日本ノ國柄トシテ、相當程  
度ニサウ云フ風ナ結婚トカ、或ハ優生學的  
ナ方面ニ於テ、人間ノ個人ノ意思トカ、情  
操トカ、希望トカ、或ハ結婚ニ關シマシテ  
ハ或程度マデノ戀愛事實ト云フヤウナモ  
ノヲ個人ニ委セズシテ、管理シテ行クト云  
フヤウニ御考ニナツテ居ルノデアリマス  
アルカト云フト、血統ガ絶エルコト程不幸

カ、ドウカ御伺致シマス  
○高野政府委員 結婚ヲ健康ナラシメル  
所爲ノ施設ガ出來マスレバ洵ニニ結構ト存ジ  
テハナクシテ、一時ノ繁榮デハナクシテ、  
質問シマシタヤウナコトニ關シマシテ、御  
成案モナク、御考ニナツテ居ナイヤウデア  
ル、サウシテ此ノ惡質遺傳性ノ精神病デア  
ルトカ、或ハサウ云フ性格ヲ持ツテ居ル者  
トカ、身體ノ缺陷ヲ持ツテ居ル者ヲ斷種シ  
ヨウ、而モ先日厚生大臣ハ私ノ質問ニ答ヘ  
テ、網ノ目ノ一つヲ修繕スルノデアル、斯  
ウ言ハレタガ、其ノ時ニ私ハウツカリシテ  
居ツテ、厚生大臣ノ言葉ヲ聽カナクテ、後  
速記録ヲ見テ分ツタノデスガ、此ノ方法  
デヤツタノデハ繕フノデハナク斷チ切ツテ  
シマフノダ、此ノ目ガ弱サウダト思ツタラ  
ソレヲ切ツテシマフノダ、何處ニ繕フ所ガ  
アリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○高野政府委員 御話ノヤウデアルト思ヒ  
マス、唯社會ノ繁殖ノ關係デアリマスカラ、  
一つノ不良ナル目ヲ取りマシテ、其ノ目ノ  
係が出來マシテ、詰リ其ノ種ニ付テハ無ク  
後ハ絶エル譯デアリマスガ、自ラ縦横ノ關  
ト云フコトヲ先程云ハレマシタケレドモ、  
デスガ、マダ出マセヌガ、ソレガ治療シテ治  
療シテソレガ治療スルカシナイカト云フ  
ルト云フヤウデアツタラ宜イノダケレドモ  
コトハ何處テ判断スルノデアリマスカ、手  
術ヲ行フベキ者カドウカハドウシテ判断ス  
ルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○高野政府委員 最後ノ點ハ詰リ現在ノ知  
識ヲ以テ判断スル外ハナインデアリマス、  
該當者デアルカ否カハ現在ノ知識ヲ以テ判  
断シマシテ、將來是ハ何時ニナルカ、科學  
ノ進歩ハ、遙カ後ニ於キマシテハ、今豫測  
出來ナイヤウナ治療上ノ進歩モアルカモ知

レマセヌ、サウ云フ時代ガ若シ來マスレバ  
其ノ時ニ斯様ナ法律ハ速ニ廢止シテ宜イト  
思ヒマス、其ノ間ノコトハ御示シノ如キ多  
少ノ缺陷モ感ゼヌデハアリマセヌガ、捨テ  
テ置イテ社會全般ノ危害ガ増シマスルヨリ  
モ、斯様ナ手段ヲ執ツタ方ガ社會國家ノ爲  
ニ宜シノイデハナイカ、斯ウ云フ意味デ、  
絕對ノ眞理ト言ハシヨリモ當面ノ實際ノ問  
題トシテ、斯様ナコトヲ工夫シツツアル次  
第ト思ヒマス、尙ホ御話ガゴザイマシタヤ  
ウナ血統ノ絶エマスコトハ洵ニ遺憾至極ノ  
コトデアリマスカラ、左様ナコトハ極力避  
ケネバナリマセヌ、此ノ案デ組ツテ居リマ  
スノハ、其ノ血統ヲ續ケマシテモ、極メテ  
惡質ノ者ノミガ現ハレテ、其ノ家系ノ不名  
譽デモアリマス、又其ノ家族ノ不幸デモア  
リマス、延イテ社會國家ノ不幸モ多クスル  
虞ガ多イ、斯ウ云フ者ハ此ノ家系ヲ保存ス  
ルヨリモ、斯様ナル方法ヲ執ツタ方ガ却ツ  
テ宜シイモノデハナイカ、斯ウ考ヘルノデ  
アリマス、又極メテ惡質ノモノデアリマス  
レバ、自然淘汰ト云フモノガ行ハレマス時  
代デアリマスルト、人工的ノ優生手段ニ依  
思ヒマス、今後ノ社會情勢ニ於キマシテベ  
是ハ人口問題ト關聯致シマスルノデ、社會ノ  
ニ惡質ナル者モ、社會ノ保護ニ依リマシテ、  
相當生存スル機會ヲ得マスルノデ、社會ノ  
實情ヲ察シマスルノニ、惡質ノ者ガ自然増  
加シテ居ルヤウナ事實モアリマス、是ノ應  
急對策トシマシテ此ノ制度ガ出來マスルコ  
トト存ジテ居ルノデアリマス

○會和委員 只今ノ御答辯デハ、今後醫學  
ガ進歩シテ來テ、斯ウ云フ方法ヲ執ラナク  
テモ、他ニ治療トカ云フヤウナ方法ガ爲シ  
得ルヤウニナルナラバ、速ニ此ノ法律ヲ廢  
メテモ宜イ、斯ウ云フコトノヤウニ承ツタ  
モデアリマス、現在ノ醫學ガ、今日ノヤウナ  
形デ以テ進歩シテモ、今マデノ醫學デ救ハ  
レナイモノハ、今後進歩シテモ救ハレナイ  
ト云フコトハ、專門學者ノ中ニモ唱ヘル人  
ガアリマス、即チ本當ニ物質的ニノミ考  
ヘテヤル醫學ハ、或ハモツト進歩スルデセ  
ウガ、殊ニ此ノ法案ノ企圖サレルヤウナ惡  
質ナル疾病竝ニ性格等ニ對シマシテハ、現  
在ノヤウナ建前ニ依ツテ構成セラレタル學  
問ト云フモノガ、今日以上ニ今後效果ヲ發  
揮スルト云フコトハ難カシイノデハナイカ  
ト云フコトヲ、專門家ノ中ニモ唱ヘテ居ル、  
ソレハナゼデアルカト云フト、即チ人間ノ  
靈ト云フモノヲ忘レテ居ツタヤリ方デアル、  
最近皇漢醫學ト云フヤウナコトヲ唱ヘラレ  
マシテ、謂ヒマスナラバ昔ノ漢法醫デアル、  
漢法醫ノ方法ガ漸次社會ニ於テ行ハレルコ  
トハ何ヲ物語ルモノデアルカト言ヘバ、單  
ニ人間ノ生キテ居ル身體ヲ、精神、身體ノ  
兩作用ガ一ツデアツテ、ソレガ其ノ根本ヲ  
爲ス靈カラ發シテ居ル、サウシテ靈妙ニ動  
ク人間ト云フモノヲ、單ナル一塊ノ肉其ノ  
モトト云フ建前カラ起ツテ來タ此ノ學問ト  
云フモノハ、ドウシテモ現在ノ、詰リサウ  
云フ醫學ニ依ツテハ治療シ得ラレル限界  
ト云フモノハ其處ニ嚴存スル、先程局長  
ノ言ハレマシタ所ノ、ドウモ治療ハ難カシ  
イト云フノハ其處ナノデス、デアルカラソ  
レ以上ノ話ニナルト假定ニナリマスルカラ  
申上ゲマセヌガ、從來ノ例ニ依ツテ見マシテ  
モ、斯ウ云フ惡質者ハ所謂醫者ノ方デモ何ト  
モ出來ナイト云フノデ、主トシテドウ云フ  
方法ヲ執ツタカト云フト、信仰ノ方法ヲ執

得ルヤウニナルナラバ、速ニ此ノ法律ヲ廢  
メテモ宜イ、斯ウ云フコトノヤウニ承ツタ  
モデアリマス、現在ノ醫學ガ、今日ノヤウナ  
形デ以テ進歩シテモ、今マデノ醫學デ救ハ  
レナイモノハ、今後進歩シテモ救ハレナイ  
ト云フコトハ、專門學者ノ中ニモ唱ヘル人  
ガアリマス、即チ本當ニ物質的ニノミ考  
ヘテヤル醫學ハ、或ハモツト進歩スルデセ  
ウガ、殊ニ此ノ法案ノ企圖サレルヤウナ惡  
質ナル疾病竝ニ性格等ニ對シマシテハ、現  
在ノヤウナ建前ニ依ツテ構成セラレタル學  
問ト云フモノガ、今日以上ニ今後效果ヲ發  
揮スルト云フコトハ難カシイノデハナイカ  
ト云フコトヲ、專門家ノ中ニモ唱ヘテ居ル、  
ソレハナゼデアルカト云フト、即チ人間ノ  
靈ト云フモノヲ忘レテ居ツタヤリ方デアル、  
最近皇漢醫學ト云フヤウナコトヲ唱ヘラレ  
マシテ、謂ヒマスナラバ昔ノ漢法醫デアル、  
漢法醫ノ方法ガ漸次社會ニ於テ行ハレルコ  
トハ何ヲ物語ルモノデアルカト言ヘバ、單  
ニ人間ノ生キテ居ル身體ヲ、精神、身體ノ  
兩作用ガ一ツデアツテ、ソレガ其ノ根本ヲ  
爲ス靈カラ發シテ居ル、サウシテ靈妙ニ動  
ク人間ト云フモノヲ、單ナル一塊ノ肉其ノ  
モトト云フ建前カラ起ツテ來タ此ノ學問ト  
云フモノハ、ドウシテモ現在ノ、詰リサウ  
云フ醫學ニ依ツテハ治療シ得ラレル限界  
ト云フモノハ其處ニ嚴存スル、先程局長  
ノ言ハレマシタ所ノ、ドウモ治療ハ難カシ  
イト云フノハ其處ナノデス、デアルカラソ  
レ以上ノ話ニナルト假定ニナリマスルカラ  
申上ゲマセヌガ、從來ノ例ニ依ツテ見マシテ  
モ、斯ウ云フ惡質者ハ所謂醫者ノ方デモ何ト  
モ出來ナイト云フノデ、主トシテドウ云フ  
方法ヲ執ツタカト云フト、信仰ノ方法ヲ執

ツタ、即チ信仰ニ依ツテ治サウ、斯ウ云フ  
ニモソレハ教ヘテ來タ、間違ツテ居ナイノ  
ダト云フコトヲ私ハ教ヘテ來タ、事實ソレ  
ガアルノデス、嚴存スル、オ醫者サンデ治  
ラヌ病氣ヲ、不動サンニ參ツテ眼ノ治ル人  
ガアル、或ヘ又ドウカト思ヒマスルガ、天  
理教ノ人ガヤツテ來テ、ソレデ治ツタノカ  
ドウカ知リマセヌガ、兎ニ角治ル、ソレガ  
コトニナツタノデアリマス、然ルニ最近ニ  
至リスマスマズ文部省ノ方針トシマシテハ、迷  
信ヲ避ケヨト云フコトヲ廣ク學校教育ニ於  
テ普及サセ、即チ今申シマスル其ノ學問ノ  
建前ニ於テ、靈ト云フモノノ効キヲ無視シ  
テ居ツタ、サウ云フ風氣ナ所謂西洋醫學ト云  
フモノノ立論ヲ根據トシテ、迷信ヲ避ケヨ  
ウガ、殊ニ此ノ法案ノ企圖サレルヤウナ惡  
質ナル疾病竝ニ性格等ニ對シマシテハ、現  
在ノヤウナ建前ニ依ツテ構成セラレタル學  
問ト云フモノガ、今日以上ニ今後效果ヲ發  
揮スルト云フコトハ難カシイノデハナイカ  
ト云フコトヲ、專門家ノ中ニモ唱ヘテ居ル、  
ソレハナゼデアルカト云フト、即チ人間ノ  
靈ト云フモノヲ忘レテ居ツタヤリ方デアル、  
最近皇漢醫學ト云フヤウナコトヲ唱ヘラレ  
マシテ、謂ヒマスナラバ昔ノ漢法醫デアル、  
漢法醫ノ方法ガ漸次社會ニ於テ行ハレルコ  
トハ何ヲ物語ルモノデアルカト言ヘバ、單  
ニ人間ノ生キテ居ル身體ヲ、精神、身體ノ  
兩作用ガ一ツデアツテ、ソレガ其ノ根本ヲ  
爲ス靈カラ發シテ居ル、サウシテ靈妙ニ動  
ク人間ト云フモノヲ、單ナル一塊ノ肉其ノ  
モトト云フ建前カラ起ツテ來タ此ノ學問ト  
云フモノハ、ドウシテモ現在ノ、詰リサウ  
云フ醫學ニ依ツテハ治療シ得ラレル限界  
ト云フモノハ其處ニ嚴存スル、先程局長  
ノ言ハレマシタ所ノ、ドウモ治療ハ難カシ  
イト云フノハ其處ナノデス、デアルカラソ  
レ以上ノ話ニナルト假定ニナリマスルカラ  
申上ゲマセヌガ、從來ノ例ニ依ツテ見マシテ  
モ、斯ウ云フ惡質者ハ所謂醫者ノ方デモ何ト  
モ出來ナイト云フノデ、主トシテドウ云フ  
方法ヲ執ツタカト云フト、信仰ノ方法ヲ執

ツタ、即チ信仰ニ依ツテ治サウ、斯ウ云フ  
ニモソレハ教ヘテ來タ、間違ツテ居ナイノ  
ダト云フコトヲ私ハ教ヘテ來タ、事實ソレ  
ガアルノデス、嚴存スル、オ醫者サンデ治  
ラヌ病氣ヲ、不動サンニ參ツテ眼ノ治ル人  
ガアル、或ヘ又ドウカト思ヒマスルガ、天  
理教ノ人ガヤツテ來テ、ソレデ治ツタノカ  
ドウカ知リマセヌガ、兎ニ角治ル、ソレガ  
コトニナツタノデアリマス、然ルニ最近ニ  
至リスマスマズ文部省ノ方針トシマシテハ、迷  
信ヲ避ケヨト云フコトヲ廣ク學校教育ニ於  
テ普及サセ、即チ今申シマスル其ノ學問ノ  
建前ニ於テ、靈ト云フモノノ効キヲ無視シ  
テ居ツタ、サウ云フ風氣ナ所謂西洋醫學ト云  
フモノノ立論ヲ根據トシテ、迷信ヲ避ケヨ  
ウガ、殊ニ此ノ法案ノ企圖サレルヤウナ惡  
質ナル疾病竝ニ性格等ニ對シマシテハ、現  
在ノヤウナ建前ニ依ツテ構成セラレタル學  
問ト云フモノガ、今日以上ニ今後效果ヲ發  
揮スルト云フコトハ難カシイノデハナイカ  
ト云フコトヲ、專門家ノ中ニモ唱ヘテ居ル、  
ソレハナゼデアルカト云フト、即チ人間ノ  
靈ト云フモノヲ忘レテ居ツタヤリ方デアル、  
最近皇漢醫學ト云フヤウナコトヲ唱ヘラレ  
マシテ、謂ヒマスナラバ昔ノ漢法醫デアル、  
漢法醫ノ方法ガ漸次社會ニ於テ行ハレルコ  
トハ何ヲ物語ルモノデアルカト言ヘバ、單  
ニ人間ノ生キテ居ル身體ヲ、精神、身體ノ  
兩作用ガ一ツデアツテ、ソレガ其ノ根本ヲ  
爲ス靈カラ發シテ居ル、サウシテ靈妙ニ動  
ク人間ト云フモノヲ、單ナル一塊ノ肉其ノ  
モトト云フ建前カラ起ツテ來タ此ノ學問ト  
云フモノハ、ドウシテモ現在ノ、詰リサウ  
云フ醫學ニ依ツテハ治療シ得ラレル限界  
ト云フモノハ其處ニ嚴存スル、先程局長  
ノ言ハレマシタ所ノ、ドウモ治療ハ難カシ  
イト云フノハ其處ナノデス、デアルカラソ  
レ以上ノ話ニナルト假定ニナリマスルカラ  
申上ゲマセヌガ、從來ノ例ニ依ツテ見マシテ  
モ、斯ウ云フ惡質者ハ所謂醫者ノ方デモ何ト  
モ出來ナイト云フノデ、主トシテドウ云フ  
方法ヲ執ツタカト云フト、信仰ノ方法ヲ執

ニ位置ヲ古メテ肉體作用ニナル、而モソレ  
ハ靈ニ統一サレル、サウシテ心身兩面ノ  
効ヲシテ居ルノダト云フ考ヘ方ナシダ、  
隨テ其ノ靈其ノモノガ汚レ歪メラ弱メラ  
レタ場合ニ於テハ、精神ガ弱クナリ暗クナ  
リ醜クナルト同時ニ、茲ニ肉體方面ニ於テ  
モ即チ病氣ト云フモノガ起ル、斯ウ云フ考  
ヘ方ナシダ、斯ク觀察シテ來ルト、其ノ問  
題マデ御考ニナラナケレバ如何ニ政府ニ於  
テ、有ユル方面ニ於カレテ日本ノ國情ニ合  
ツタ革新政策ダト仰シヤツテモ、ソレハ到  
底難カシイ、全ク是デハ革新政策デヤナイ  
ト私ハ思フ、西洋デヤツテ居ルカラ日本デ  
モヤルノダ、勿論西洋デヤツテ居ルコトデ  
モ幸ニシテ日本ノ國ノ昔カラノ考ヘ方ニ合  
致シテ居ルナラバ兎モ角、治療スルコトニ  
萬全ヲ期セラレズ、又期セラレテモソコマ  
デマダ醫學ガ進歩シテ居ナイ、國家的ニ見  
テモ是等ノ人ヲ治療スル機關ト云フモノガ  
捕ツテ居ナイ、又金ヲ入レヨウトモシナイ、  
或ハ當該官廳ニ於カレテハサウ云フ熟意ガ  
アツテモ大藏省ハ金ヲ出サヌ、即チソレハ  
各省別々デアリマシテモ、要スル所國家ノ  
總意ガソコマデ來テ居ナイ、サウシテ置イ  
テ兎ニ角種ヲ斷ツテシマフ、子サヘ生マサ  
ナケレバ殖エナイノダト云フヤリ方ハ、是  
ハ日本式デヤナイト思フノデアリマスガ、  
ドウ御考ニナリマスカ

○會和委員 ソレデハ率直ニ御伺致シマス、  
先程局長ノ御説明ニヘ、段々増加ノ傾向ガ  
アルト仰シヤツタ、私ハ此ノ間資料ヲ要求シ  
シマシタ中ニ、大體斯ウ云フ第三條該當ノ  
悪性ナ遺傳的疾患等ガ何時頃カラ發生シタ  
モノデアラウカト云フコトノ資料ヲ要求シ  
マシテ、出テアルノデアリマスガ、是ハ古  
事類苑ニ出テ居ルヤウナコト、バカリ書カレ  
テ居リマス、此ノ御出シニナリマシタ資料  
ノ中ニモ、輕兒命ノコト、或ハ淡島様ノコ  
トモアリマスガ、是ハ精神病デモナケレバ、  
此ノ第五ニ該當スル方ニ近イノデヤナイカ  
ト思ヒマスガ、要スルニ日本ニハ、精神的  
ニシマシテモ肉體的ニシマシテモ、悪性ノ  
疾患ト云フモノハ昔ハナカツタト見テ宜イ  
ノデス、サウスルト、最初ハドウナツタノ  
カト云フ問題デス、政府ニ於テハ、ソレハ  
日本ニ大昔カラアツタト云フ考ヘ方デアル  
カ、イヤサウデヤナイ、昔カラハナカツタ  
ノダガ、サウ云フモノガ外國カラ入ツテ來  
テ、日本ノ國民ニ段々傳染シテ行ツタト御  
覽ニナルノカ、ソレニ付テ伺ヒタイ

○高野政府委員 古イ文獻ハ餘リ明瞭ニ心  
得テ居リマセヌノデ、御答シ兼ネルノデアリ  
マスガ、古來物狂ヒト云フヤウナ者、又自  
痴ノ如キ者モ時々ノ記録ニアルヤニ心得マ

スガ、其ノ數ナドハ一寸私共ノ歴史ノ頭デ  
ハ俄ニ申上ガ兼ネル次第デアリマス、唯醫  
學ガ進ンデ來マシテ記録ガ段々殖エルカドウカト  
云フコトデゴザイマスガ、此ノ點モ實ハ詳シク  
申上ゲマスト調べ方モ稍精細ニナツテ來タ  
ト云フコトモアラウト存ジマスガ、大勢ハ、同  
存ジマス、ソレカラ近頃殖エルカドウカト  
マシタカラ、其ノ病名等モ時代ガ後ニナル  
程數多ク現ハレテ來タソデハナカラウカト  
ジヤウナ調べ方デ段々調べテ來マシテモ、  
少シヅツ植エテ居ルヤニ思ヒマス、是ハ申  
上ゲルマデモアリマセヌガ、遺傳ノ關係ノ外  
ニモ色々原因ガアリマシテ、例ヘバ花柳病  
ニ因ル精神病者、或ハ中毒等ニ因リマスル  
者モアラウカト思ヒマス、サレバト言ツテ  
近時急ニ黴毒ガ殖エタ、又酒呑ガ急ニ殖エ  
タト云フ譯デモゴザイマセヌガ、所謂社會  
的環境ガ變ツテ來テ、心身ノ過勞ト申シマ  
スカ、頭ヲ使フコトノ多イ世ノ中デアリマ  
スカラ、左様ナ色々ノ原因モアリマセウ、  
唯數字トシテ斯様ナモノガ段々殖エル傾向  
ニアル、斯ウ申上ゲル譯デアリマス、尙ホ  
先程モ申上ガマシタガ、今後ハ人口問題ト  
致シマシテ生レタ者ハ悉ク之ヲ十分ニ保護  
シタイト云フコトニナリマスト、古イ時代  
ニ行ハレタ自然的ノ淘汰モ或ハ其ノ力ガ薄  
クナリ、私共ノ方デ所謂逆淘汰ト云フヤウ  
ナコトニモナル虞ガアル、斯ウ云フコトヲ  
憂ヘテ居ル次第デアリマス

ナカツタガ、何方ノ機會ニ於テ他ノ或ル一部ノ人ト吾々ノ祖先トガ所謂婚姻關係ニ入ツタ、サウシテ其處ニサウ云フ關係カラ出重ネテ自然ニ之ヲ改善シテ行クト云フコトノ考ヘ方ガナケレバナラナイ、ケレドモ元來カラアツタノダト云フコトナラバ、是ハドウサレテモ治療スル方法モナイト云フコトニナルノデアリマス、其ノ點ニ付テ御所見ヲ御伺シマス

○高野政府委員 私共日本民族ノ優秀ナルコトハ確信シテ疑ハナイノデアリマス、ケレドモ之ヲ記録ニ付テ論ズル譯ニモ行キマセヌカラ、唯想像ヲ申上ゲルノデアリマスガ、如何ナル優秀ナル民族デアリマシテモ或ハ一小部分ノ惡質ノ者ガ突然其處ニ現ヘレルト云フヤウナコトモ考ヘ得ラレル譯デアリマス、ケレドモ日本ノ民族ガ優秀ニアツテ、他民族ヨリ左様ナ缺陷ガ少イグラウト云フコトハ、私共モ信ジテ居リ、疑ハヌ積リデアリマスガ、ソレハ兎ニ角ト致シマシテ、現在ノ民族ノ中ニ只今御示ニナツタヤウナ原因デ、假ニ外來的ニ入ツタモノトシマシテモ、スツカリ日本民族ノ中ニ或ル程度ノ薄サニ混リ、織込マレテシマツテ居ルト云フ現狀デハナカラウカト存ジマス、左様ニ考ヘマスト、ヤハリ之ヲ除キマスルニハ、代ヲ重ネマシテモ、血ニ混ツタモノノハヤハリ代ト共ニ傳ハウテ参リマス、ソレガ其ノ血族ガ殖エル爲ニヤハリ横ニ擴ガリマスカラ、ソコデ健康ナル者ト素質ノ惡イ者トヲ混合シテ、強キ者デ惡イ者ヲ薄メル

アルケレドモ、サウ致シマスルト優秀ナル者ヲ多少犠牲ニスルヤウナ傾ニモナリマス、此ノ結婚ノ問題ヲ成ベク健康ノ方ニ導クト云フ爲ニハ、健康者ト健康者ヲ合セルコト考ヘマス、兎ニ角出來マスルダケノコトヲ重ネテ薄メルガ爲ニ健康者ト好シテ合セルト云フコトハ、是ハ優生ニ於テハ如何カト考ヘマス、兎ニ角出來マスルダケノコトヲ圖リマシテ、例ヘバ惡性ノ者テ結婚ノ關係ノナイ者ハ自然ソレデ子孫モ断エマスルガ、假ニ精神病院ニ精神病者ヲ全部收容スルコトガ出來ルト云フコトニナレバ、是モ一ノ方法デアリマシテ、手術ニ依ラズシテ保護ニ依ツテ是モヤレバヤリ得ルコトデハ、ゴザイマスケレドモ、是ハヤハリ非常ナ大掛リナコトニナリマスルシ、ヤハリ其ノ目的ヲ達スルニハソレノミニ依ルコトモ困難デアリマス、斯様ナ方法、左様ナ方法ト要スルニ效果ノアルベキモノハ總テ之ヲ併セ用ブルト云フヤウナコトニシテ行キタイ、斯ウ思ツテ居ル譯デアリマス

○會和委員 今ノ局長ノ御答辯デ益々私ノ疑義ガ深クナルノデアリマスガ、病院ニ全部收容シテ保護ヲシテ行ク方法モアルガ、ソレデハ大仕掛けニナル、大掛けニナル、詰リ大掛けニナルト云フコトハ端的ニ申シマスト、金ヲ寄ムト云フ此ノ考ヘ方ガイカス、是ハ日本思想ニ断ジテアリマセヌ、ソレハ金錢萬能ノ思想デス、ダカラト云ツテ私ハ出セナイ金ヲ出セト言フノデハナイ、極力

其ノ方面ノ施設ヲ御作リニナツテ、斯ウ云フ方法マデナサラナクテモ宜イデヤナイカト言フノデアル、局長ハ是ハ決シテ皇道精神ニ反セヌト御自分デ仰シヤツタガ、私ハソレハ大イニ反スルト思フ、尙ホイマーツハ段々強イ者ト合セテ、其ノ惡性ノ素質ヲ薄ステ行クコトガ出來ルケレドモ、健康者ハ段々強イ者ト合セテ、其ノ惡性ノ素質ヲト合セルト云フコトヲ無理ニサセルコトハ出来ナイト仰シヤツタ、此ノ意味モ私ハ先程言ツタ、健康者同志デモソレハ出來ナイ、生物學的ニ他ノ動物、植物ニ行ハレナルコトガ人爲の淘汰ガ人間ニ行ハレナインハソコデス、人道ト言ヒマスカ、人間ノ道ガアツテ、或ル程度其ノ人々ノ意思ヲ尊重スルナラバ、殊ニ此ノ婚姻ト云フヤウナ重大ナルコトニ付テハソレガ出來ナイコトハ分ツテ居ル、ケレドモソレガ出來ナイカラト云ツテ、之ヲ保護スル方法ヲ完全ニシナイデ置イテ、是ハ難カシイカラト云ツテ斷種シヨウト云フコトハドウデアルガ、私ハモウ少シ外ニ之ヲ保護スル方法ニ付テ、政府ハ現在ニ於テ何カ計畫サレテ居ルカドウカ、ソレヲ御伺シタイ

○高野政府委員 精神病患者ヲ保護スル爲ニハ、施設ハ不十分デアリマスガ、是カラ尙ホ十分ニ致シタイト云フ積リデ段々考ヘテ居ル次第デアリマス、又結婚ヲ成ベク健康ノ狀態ニ進メタイト云フコトハ、是ハ法律以外ニ於キマシテモ段々ソレヲ教養指導

スルコトニ依リマシテ、漸次サウ云フ風ニ致シタイト思ヒマス

○會和委員 私共ノ方ノ說トシテバ、神佛ニ御縛リ申シト云フコトノ實施ハ考慮シテ居ナイノデアリマス、ソレハ極メテ重要ナコトデアリマス、是ハ研究ヲ要スル點デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、私共ノ此ノ案ニハ別ニサウ云フコトハ考ヘテ居リマセヌ

デナイト云フコトヲ率直ニ申上ガタノデアリマスガ、之ヲ隔離シマスコトモ、間接ノト言フノデアル、局長ハ是ハ決シテ皇道精神ニ反セヌト御自分デ仰シヤツタガ、私ハソレハ大イニ反スルト思フ、尙ホイマーツハ段々強イ者ト合セテ、其ノ惡性ノ素質ヲト合セルト云フコトノヤウニ存ジマスカラ、一應申上ゲテ置キマス

○會和委員 先程伺ツタ斯ウ云フ難病ト精神病患者ナドハ頻ニ靈地ニ詣ツテ居ル、サウ云フ患者ハ高野山其ノ他ノ靈地ニハ何處ニテ戴ケナカツタノデアリマスガ、例ヘバ癩佛トノ關係ニ付テハ、ドウモ適當ナ御答辯ヲ戴ケナカツタノデアリマスガ、例ヘバ癩

云フ所ニ收容シテ居リマス、或ハ又精神病患者ナドハ祈禱ヲ受ケテ居ル、中山ノ法華經寺邊リニ行クト、氣狂ヒガ澤山寄ツテ居ル、ソコデ斯ウ云フ方面ノ方法ヲ適當ニ改善致シマシテ、斯ウ云フ惡性ノ遺傳的ノ性格デアルトカ、精神病デアルトカ、或ハ體質上云フモノヲ改善シヨウト云フヤウナ御計畫ハ、政府ノ方ニナインデゴザイマセウカ、ソレヲ御伺致シタイ

○高野政府委員 私共ノ方ノ說トシテバ、管ヲ途中デ止メマスカラ、墨丸ニ於テ發生致シマシタ精虫ハ其處マデシカ參リマセヌ、一寸申上ゲマシタガ、日本デハ此ノ方ノ手術ヲ特別ノ理由デ致シマスノハ、癩病患者デアリマス、是ハ既ニ約千名チヨツト越シ

ヒマスルガ、詰リ男子デ申シマスト、輸精管ヲ途中デ止メマスカラ、墨丸ニ於テ發生致シマシタ精虫ハ其處マデシカ參リマセヌ、夕數ノ經驗ガアリマスカラ、間違ナイト思ヒマスルガ、詰リ男子デ申シマスト、輸精管ヲ途中デ止メマスカラ、墨丸ニ於テ發生致シマシタ精虫ハ其處マデシカ參リマセヌ、

中ノ一部分ノモノハ自ラ自家溶解シテ吸收セラレルモノガアラウト思ヒマス、ソレハ所謂「ホルモン」ノ源泉ニ恐らく其ノ邊ガナ

ラウト思ヒマス、是ハ何等健康ニハ障害ハゴイマセヌ、女子ノ方ニ於キマシテモ、卵巢が其ノ途中デ止ツテ、ソレカラ先ニ進マナ

イ、是ハ、一月ニ一個ノ卵デアリマスカラ、固ヨリ大キナ影響ハゴザイマセヌ、男子ノ側ハ其處ニ相當ノ量ガ蓄積シテ居ルノデアリマス、是ハ一面カラ申シマスト、元氣ヲ付ケル作用ヲ持ツテ居リマス、曾テ世ノ中ニ多少行ハレマシタガ、若返リ手術ト申シマ

スカ、是ハ同ジコトデアリマシテ、或ル老年ノ俳優ナドガ此ノ處置ヲ受ケマシテ、元氣旺氣ニナツタ——元氣旺盛ト云フコトハ一寸申シ過ギマスガ、心身ノ活動ガ活潑ニ

ナツタト云フ、コトデアリマス、左様ニシテ  
身體ノ元氣ガ良クナルヤウナ方法トシテモ  
用ヒラレルノデアリマスカラ、健康ニハ差  
支ゴザイマセヌ、斯ウ確信シテ居リマス  
○會和委員 本案ニ依リマスルト第三條ノ  
該當者ガ優生手術ヲ受ケル爲ニ申請スル時  
ニ、同意ヲ要スルト云フ條件ガアルノデア  
リマス、其ノ中ニ父母ノ同意ヲ要スル場合  
ハ、心神耗弱者デアル時ト、二十五歳ニ達  
シナイ時トアルノデアリマス、心神耗弱者  
ハ勿論父母ノ同意ヲ得ナケレバナラヌ、ソ  
コデ二十五歳ニ達シタ者ハ父母ノ同意ヲ得  
ナクテモ宜イト云フコトニ是デハナル、此  
ノ考へ方モ私ハドウカト思フ、二十五歳ニ  
ナレバ常識ガ大體出來ル、是非ノ判断ガ出  
來ルデアラウ、隨テ其ノ人間ガ父母ノ同  
意ヲ得ズシテ、獨斷デヤツテモ害ガナカラ  
ウ、斯ウ云フ考へ方デアラウト思フ、若シ  
斯ウ云フ考へ方ガアルナラバ、日本ノ家族  
制度ト云フモノヲ無視シテ居ル、二十五歳  
ガ三十歳ニナラウトモ、自分が斯ウ云フ斷  
種ノ手術ヲ受ケヨウトスルナラバ、父母健  
父母ノ同意ヲ得ナケレバラヌ、自分が斷種  
シヨウトシテモ、父母ガソレニ同意シナイ  
ト云フ場合ガアルト思フ、是ハドウシテモ  
サウサセナケレバ日本ノ國情ニ適シタ案デ  
ナイ、之ニ付テノ御考ヲ御伺致シタイ

○床次政府委員 只今ノ御質問ハ申請ノ場  
合ニ於キマシテ本人ガ二十五歳ニ達セザル  
時ハ、其ノ家ニアル父母等ノ同意ヲ得テ申  
請スルノデアリマス、二十五歳以上ノ時ニ  
ハ父母ノ同意ガ必要デナクナツテ居ルノデ、  
其ノコトガ日本ノ家族制度ノ精神ニ反スル  
ノデハナイカト云フ御質問デアリマスガ、  
此ノ醫師ハドウ云フモノヲ指スカ、是ハ官  
吏ニシテモ其ノ次ニ其ノ家ニアル父母ノ承諾ヲ得ル、

此ノ規定ト云フモノハ、是ハ現行ノ民法ノ  
精神ヲ其ノ儘受繼ギマシテ、民法ノ精神ヲ  
尊重シテ規定致シタノデアリマス、現在ノ  
民法ニ於キマシテハ、子供ガ離婚致シマス  
ハ、女子ハ二十五歳、男子ハ三十歳マデ  
ノ間ニ於キマシテ父母ノ同意ヲ要シマスガ、  
ソレカラ先ノ者ニ付キマシテハ同意ヲ要シ  
マス

○會和委員 今日日本ノ民法ガ日本ノ國情  
ニ合致シナイ、殊ニ國民ガ次第ニ自覺シテ  
來タ今日ニ於テハ西洋ノ學說ノ燒直シデア  
ツテ、日本ニ適シナイ、日本ノ國體主義ニ  
合ハナイ點ガアル、之ヲ大イニ改正シナケ  
レバナラスト云フコトハ最近其ノ道ノ人々  
カラ聞ク所ナノデアリマス、只今ノ御答辯ハ、  
民法ノ精神ニ依ツテヤラレタト云フノデス  
ガ、民法ノ精神ナルモノガ本ニナツテ日本  
ノ國體ガ出來ルノカ、日本ノ國體ヲ本ニシ  
テ今後ノ法制ヲ立案スベキカ、御伺致シマ  
ス

○床次政府委員 只今ノ御質問ニ對シテ御  
答致シマス、民法ガ日本ノ精神ニ則リマシ  
テ改正セラレル場合ガアリマスレバ、本法  
ニ於テモ其ノ改正民法ト同ジヤウナ趣旨ニ  
於テ改正致シタイ積リデアリマス

○會和委員 只今ノ御答辯ハ不満デアリマ  
スガ、餘り言ヒマスト又注意ヲ受ケマスカ  
ラ、其ノ次ノ問題ニ移リマス

勿論是ハ婚姻ニ依ツテ配偶者ノ家ニ行ツタ者  
ハ其ノ配偶者ノ父母ノ同意ヲ得ルコトニナリ  
マセウ、是モ私ハ婚姻シタ場合ニ於テハ是デ  
アルカト云フト、例ヘバ次男ヲ分家サセタ、  
他家カラ嫁ヲ貰ツテ家ヲ立テタ、所ガ不幸  
ニシテ其ノ人間ニサウ云フ發病トカ、或ハ  
著シキ状態ガ現ハレタト云フ場合ニハ、此  
ノ案ニ依ルト其ノ父母ノ同意ヲ得ナクテモ  
宜イコトニナルノダラウト私ハ思ヒマスル  
ガ、是モヤハリ先程私ガ述ベタヤヤナ趣意  
ニ依ツテ、其ノ親トシテハ自分ノ家門ヲ榮  
エシメル爲ニ茲ニ分家ト云フモノヲ立テタ、  
其ノ精神カラ言ヒマスナラバ、假令其處ニ  
居ラナイ父母ト雖モ、本家ノ父母ノ同意ヲ  
必ズ得ナクテハナラナイモノデアルト思フ  
ノデアリマスガ、是モヤハリ民法ノ精神ニ  
準據セラレテオヤリニナツタノカ、ソレヲ  
御伺致シマス

○床次政府委員 只今ノ御質問ハ分家ノ場  
合ニ本家ノ父母ノ意見ヲ聽カナケレバイカ  
ヌチヤナイト云フヤウナ御意見ノヤウニ  
伺ヒマシタガ、ヤハリ仰セノヤウニ現行ノ  
民法ノ規定ニ準據シテ其ノ家ノ父母ニ限ツ  
タヤウナ次第デアリマス

○會和委員 ドウモ其ノ考へ方ハ私ハ感心  
出来マセヌガ、是レ以上ハ申シマセヌ、次  
ニ申請ヲ爲シ得ル醫師ノ條項デ、命令ヲ以  
テ定メル醫師ト云フノハ、是ハ何レ勅令カ  
果シテ適當ヲ期シ得ラレルカドウカ、甚ダ  
難シイノデハナイカト思ヒマスガ、如何デ  
アリマスカ

○床次政府委員 地方長官ガ指定スル醫師  
ニ付テ果シテ適正ガ得ラレルカドウカト云  
フ御質問ノヤウニ承リマシタガ、是ハ指定  
スル時ニ十分其ノ人ノ専門的知識竝ニ人格  
ニ對シテ信賴ノ置ケル方ヲ御願、スル豫定ナ  
ムル醫師ト規定シテアルノデゴザイマスガ、  
デノ決定權ヲ持ツテ居ルノデハアリマセス  
カラ、此ノ申請ニ依リマシテ申請セラレマ

シタ後ニ專門の審査會等ニ於キマシテ、更ニ相當多數ノ専門家ニ於キマシテ十分綿密ナ調査ヲ致スノデアリマスカラ、此ノ申請ノ手續ニ於テハ十分遺憾ナク行ヒ得ルモ

ナイガ、何ん分ニモ本當ニオヤリナサル精リ  
ナラ二十万人モ二十五万人モ現在アルノデ  
アリマス、モウ直グ今年カラ來年マデニ五  
万ナリ十万ナリヤラレルモノト私ハ思ヒマ  
スガ、サウ云フ確信ヲ以テ之ヲ御出しシニナ  
ツテ居ラレルカドウカ、先ヅ此ノ點ヲ御伺  
致シタイト思ヒマス

○一 桧政府委員 田中君ノ御質問デアリマスガ、御協賛ヲ得マシテ愈、之ヲ實施スルト云フコトニナリマシタ時ニハ、勿論眞劍ニヤル考ヲ持ツテ居リマス、唯今御話ノアリマシタ中ニ直グニ之ヲヤカルカト云フ御問デアツタヤウデアリマスガ、政府ト致シマシテハ十分ノ調査研究ノ必要モアリマスシ、準備モゴザイマスカラ、少クトモ一年位ノ餘裕ヲ置キマシテ、又更ニ豫算ノ御願モ致シマシタ上デ萬遺漏ナキヲ期シテヤリタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、眞剣ヲ缺クトカ云フヤウナコトハ少シモ考ヘテ居リマセヌ、眞ニ眞剣ニヤル決心ヲ持ツテ居リマスカラ左様御承知ヲ願ヒタイ

○田中委員 是カラ審査シテ是ガ通レバ、ソレカラ又色々ト審査研究ナサツテ、眞剣ニヤルト云フコトニ私一寸伺ツタノデスガ、一年半ニ六万カ七万ニナツテ居リマスガ、是ハ非常ニ矛盾デハナイデセウカ、此ノ表ヲ御覽ノ通り獨逸邊リデハモウ翌年ノ十二月マデニ六万近クヤツテ居リマス、丁度一年半ニ六万カ七万ニナツテ居リマスガ、ソレカラボツツ研究シテソレカラ豫算モ取ツテヤルンダト云フ風ニ伺フノデアリマスガ、私ハ此處デアナタト議論シヨウトハ思ヒマセヌ、一松サント議論シテモ問題ニナラヌ、アナタハ法律家トシテハ偉イカモ知レマセヌガ、此ノ點ハ駄目デス(笑聲)サ

○一松政府委員 醫者ノ専門デアル田中委員ト、法律ノ専門デアル私トガ此處デ優生法ノ基礎觀念ニ付テ彼此レ論議シヨウトハト云フ氣持デナシニ、御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

勿論私モ思ツテ居リマセヌガ、唯此ノ法案  
ガ實施サレタ曉ニ於テ、政府ガ真劍ニ之ヲ  
ヤル意思アリヤ否ヤト云フコトニ對シマシ  
テハ、私カラ御答スルノガ適當デアラウト  
思ツテ御答シタノデアリマス、其ノ専門的  
ノコトニ付キマシテハ、何レ他ノ政府委員  
カラ御答ラシ、アナタノ御質問モ發シテ戴  
キタイ、斯様ニ私ハ希望シテ居ルノデアリ  
マス、今私ノ申上ダマシタ言葉ガ或ハ足リ  
ナカツタカ存ジマセヌガ、之ヲ御審議願ヒ  
マシテ、愈々之ヲ裁可公布サレルヤウニナ  
ツテカラ後ニ、更ニ調査研究ヲシヨウト云  
フ意味デハナイノデアリマシテ、是ガ愈々  
法律トシテ施行セラレマシタ曉ニヘ、所謂  
相當ノ準備ヲシナケレバナラヌト思ヒマス  
又準備ヲシナクテ唯之ニ御協賛ヲ願ツタラ  
直グニト云フ譯ニハ勿論參リマセヌシ、ソ  
レデハ準備ガナイノカト云ツテモ、愈々法  
律ガ施行セラレタ後ニ於ケル準備ト、議會  
ニ提案スルニ至ル準備トハ是亦準備ノ範圍  
廣狹モ違ヒマセウカラ、ソコハ一ツ愈々實  
施スルト云フコトニ付テノ準備モ必要デア  
ラ、斯ウ云フ意味ノコトヲ御答シタノデア  
リマシテ、御協賛ヲ經タ後ニ、ソレカラボ  
ツボツ調査研究シテヤル、サウ云フマドロ  
コシイ意味デナカツタコトヲ御承知願ヒタ

○田中委員 今政府委員が何方私が専門家  
デト仰シヤルガ、實ハ是ハ私モ知リマセヌ、  
私ハ日本中ノ醫師モ皆知ラスト思ヒマス、  
精神病ノ遺傳關係ハ日本ノ大家ノ間ニモ決  
ツテ居リマセヌ、是ハ非常ニ難カシイ問題  
デ、折角醫者ノ高野サンガオ居デニナリマ

スガ、失禮デスガ、ヤハリ分ラヌダラウト思フ、日本ノ専門家ノ議論ガ一致シテ居ラヌカラ、私ハ此處ニ議論ヲ申上ゲルノデハナイノデアリマス、其ノ積リデ御伺致シタイ、此ノ間私ガ本會デ申シタ時デモ、之ヲ學問的ノ基礎カラ行クノダト云フ建前デ、政府ガ若シ答辯スルト、是ハ同意スルコトハ出來ナイ、何人モ同意スルコトハ出來ヌ、日本中デ同意スル人ハ極ク少イダラウト思フ、自分が専門的ニ研究シテソコニ信念ニ同意スルコトモ絶対ニ出來マセヌ、サウ云フ意味デナシニ唯常識デ斯ウ云フ風ナ不幸ナ患者ヲ一人デモ少クスルヤウニ何カノ方法デヤル、斯ウ云フ風ノ建前デ之ヲ答辯ヲ願ヒ又聽キタイト思ヒマス、今申シマシタヤウニモウ一ツ掘下ダタ學問的ナ見地ニ立ツテヤルト非常ニ面倒ナ問題ガ起ツテシマツテ、折角ダガ何處ニ船ガ著クカ分ラヌヤウニ思フノデアリマス、隨テ御承知ノ通り此ノ問題ガ一タビ議會ニ出テカラ、專門ト云フ氣持ガスル程決ツテ居リマセヌ、ドウカ一ツ私共無論存ジマセヌガ、其ノ積リテ御聞ヲ願ヒタイト思ヒマス、私之ヲ見テト云フ氣持ガスル程決ツテ居ラヌガ、是ハドウ

云フモノデスカ、獨逸デモ其ノ他モ去勢辯ノヤウニ結縛或ハ切斷シマスト、情慾ハ非常ニ亢進スルト思フ、サウスルト精神病ノ中ニハ色慾異常亢進ト云フノデ、手ニモ足ニモ掛ラヌノガ居ルニ違ヒナイ、是等モヤハリ斷種ノ一つノ對象トナツテ居ルト思ヒマスガ、ソンナ色慾異常亢進ノ者ヲ切ツテシマフト、モウ一ツ色慾ガ亢進シテ來テ大變ナコトニナル、又本人モ非常ニ氣ノ毒デスシ社會モ亦大變ナ迷惑ヲスル、獨逸ナドノヲ見ルト之ト併セテ大體去勢モ行フコトニナツテ居テ、特殊ナサウ云フノハ去勢シテシマフ、私ハサウアルベキ害ダト思フ、折角此ノ案ヲ御出シニナツタノニ去勢ガナイノハ、何カ御考ガアツテノコトデスカ

患者ハ大變ナ不幸デハナイデセウカ、是ハ  
フ場合ハ都合ニ依レバ配偶者モアルノデス  
カラ、精神ノ異常ノアルヤウナ連中、斷種  
ヲ考ヘルト、折角案ガ出來ルナラバ完備シ  
タモノニシタラドウカ、ヤハリソレモ一ツ  
ノ患者デスカラ其ノ人ガ又一段トソレニ依  
ツテ苦痛ニナリ、其ノ家族ノ人ガモウ一段  
トゾレガ爲ニ惱ムト云フ現象ハアルノデス、  
ソレナラ私ハサウ云フ特殊ナモノハ是ハ取  
ツデヤルコトガ當然考ヘラレルコトデ、餘  
所ノ國ニアル去勢モ單ニ刑事上ノ問題ト云  
フダケデナシニ、私ハコンナコトガ加味  
サレテ居ルノデハナイカト云フコトヲ考ヘ  
ルト同時ニ、是ハ是非必要デアラウト思フ、  
斯ウ云フ慮リヲ私ハ先ヅシテヤツテ戴キタ  
イト思ヒマス、是ハサウナレバ何カノ形デ  
修正スルトカ何トカ云フコトニナリマセウ  
ガ、サウ云フ時ノ政府ノ御考ハ如何デアリ  
マスカ、伺ツテ置キタイノデアリマス

○高野政府委員 性慾亢進ノ問題デアリマ  
スガ、實ハ今マデ行ハレテ居リマスル實績  
カラ見テ、性慾ガ低下スルトハ勿論考ヘナ  
イノデスガ、非常ニ亢進シテ、支障ヲ來ス  
コトヘ大シテナイノデハナカラウカト考ヘ  
テ居ルノデアリマス

○田中委員 若返リ法ノ方ハドウナツテ居  
リマスカ

ナミシテモ、一過性ノモノデアツテ、サウガ、實ヘ其ノ反面ガ大事デアリマス、ナクナツテシマツタラ困ルデヤナイカト云フコトニ付テハ、是ハ性的生活ニハ支障ガナインダト云フコトヲ納得サセマセヌト、此ノ實行ガ或ハ困難デハナイグラウカ、其ノ方モ實ハ憂ヘテ居ツタヤウナ譯デアリマス併シ、是ハ非常ニ考慮ナサラヌト、ヤツテ貴人ノ迷惑ニナル、家族ハ折角法律ガ出来テ結構ナコトダト思ツテ居ル、其ノ後ニ寧ロ惱マナケレバナラヌコトニナルノデハナイカト云フ憂ヲ持チマスノデ、餘程は親切ニ、此ノ點ハ理窟ヲ抜イテ、實際問題ニ打ツ突ツタ時ノコトヲ考慮シテヤツテ戴キタイ、殊ニ法律關係ヲ法律學者ダケガ寄ツテヤツタノデハ、個々ノ點ハ分ラヌコト思ヒマスカラ、特ニ私ハ此ノ點ヲ御考慮シテ戴クコトヲ御願シテ置キマス

次ニ天才ト精神病ハホンノ紙一重ダ、是ハ誰モ考ヘテ居ルコトデス、ソコデ考ヘダイコトハ、斷種ハ一人ダケノ断種デハナイ、一人ヤツタラ結局相手モヤラレタト同ジコトデス、夫婦關係ノ場合ニ、假ニ男ノ方ガイケナイカラ、男ヲ断種スル、サウスルト細君モ斷種シタノト少シモ變ラナイノデアリマス、男ノ方ノ家系ニ断種シナケレバナラヌ程ノ精神病ノ者ガアルト假定シテモ、ノ子ハ全部氣狂ヒダト云フコトハハツキリシテ居ルカラ、ソレハ自ラ別デ差支ナイガ、考ヘルト、男ノ方ヲ断種スルト——氣狂ヒ考ヘルト、男ノ方ヲ断種スルト——氣狂ヒ

スル場合ハモウズ供ハ出來マセヌ、サウスルト優秀ナ家系ノ子孫モ斷ツテシマフコトニナリマス、國家ニハ其ノ時ノ程度ニ依リ色々考ヘ方モアリマセウガ、精神病ノ方數ナ天才的ノ家系モ断ツテシマツタト云フコトニナルト、其ノ利害——ト云フト語弊ガアリマスガ、國家ト云フ眼カラ見マシテ、是ハアナタ方ドウ御考ニナツテ居リマスカ、是ハ仕方ガナイ、惡イ方ノ犠牲ダ、如何ニ良イ家系デモ何デモ仕方ガナイカラヤツテシマフ、コンナ風ナ御考カ、優秀ナル家系ノ方ヲ活カスト云フコトモ國トヨシテ考ヘナクテハナラヌコトダト私ハ考ヘマス、若シ此ノ優秀ナル家系ノ方ヲ活カスト云フ御考ガアレバ断種シタト云フコトヲ離婚ノ條件ニシテ離婚スル、法律上ノ手續デ離婚シテ、優秀ナル者ガ再び結婚出來ルト云フコトニナレバ、國家ノ損失ハアリマセヌケレドモ、サウスルト茲ニ断種ト云フコトヲ一つノ條件トシテ離婚シ得ラレルコトガ法律デ規定セラレル、私ハ法律ノ技術ナ知リマセヌガ、ソレガナイコトニハ非常ナ損ニナリハシマセヌカ、此ノ邊ニ付テノ政府ノ御考ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマスハカル子孫モナクナルコトニナルノデハナイカト云フコトデスガ、是ハ申請ニ當リマス爲ニ、相手方ガ断種ヲ受ケマスレバ、優秀スルノガ、優生ノ本當ノ目的ノ主要ナモノ

デアラウカト存ズルノデアリマス、ソレカラ離婚ノ原因ニナルカドウカト云フ御話デアリマスガ、現行民法ニ於キマシテハ、是ガ果シテ離婚理由トシテ扱ヘルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、不明瞭デアリマス、改正民法ニ於キマシテハ、將來結婚關係ヲ存續スルニ重大ナ障碍ガアルト云フ事ニ付キマシテハ、離婚原因ト爲シ得ルヤウナコトヲ考慮シテ居ラレルヤウデアリマス、若シサウ云フ改正ガアリマスレバ、是モ多分離婚原因トシテ考へラレルノデハナカラウカト察スル次第デアリマス。

○田中委員 サウスルト厚生省ハ此ノ案デサウ云フ場合ヲ豫期シテ、離婚ノ條件ニ爲ジ得ラレルト云フ、建前デオ居ニナルノカ、ソレハ司法省ノ點カ知リマセヌガ、サウ云フ法律ガ決マツテシマヘバ、ソレデ宜カラウト云フ消極的ナ御考デアルカ、少クトモ此ノ案ヲ厚生省ハ出シタノデアリマスカラ、出シテ、サウ云フ事實ガ起キタ時ニ、是ヲ離婚ノ條件ニスルノダト云フ積極的ナ氣持デ居ラレルノカ、御尋シタイト思ヒマス

○床次政府委員 今日ニ於キマシテハ此ノ制度ノ建前カラ見マシテ、配偶者ノ同意ヲ得サセテ實施ヲ致シマス關係上、離婚ノ原因ニナルナラスト云フ問題デハナカラウト存ジテ居ルノデアリマス

○田中委員 私ハソコニモ非常ナ疑ノ原因ヲ持ツト思ヒマス、遺傳的ナ精神病ハ自ラ別デスガ、精神病ニモ突發スルモノガアルノデアリマス、ソレカラ夫ガ死ヌヤウナ時ニハ、髪デモ切ツテ一代後家ニナルト云フコトハ大抵ヤリマスガ、其ノ後デ非常ナ懼ミガ起ルノデアリマス、此ノ斷種ヲショウ

ト云フ時ニハ同意シマス、結婚シテ婿サン  
ガ氣狂ヒデモ嫌ダトモ言ハズニ同意シマセ  
ウガ、切ツテシマツテカラ後デ困ツタト云  
フコトニナリハセヌカ、モウ自分ニハ子供  
人ガ思ヒ直シテ、相手ガ斷種サレテ居ルコ  
トヲ一ツノ條件トシテ離婚ガ出来ル、今ノ  
御説デハ離婚ノ條件ニナラヌト云フガ、普  
通ノ人間ノ考ヘ方ハ誰モ同ジヤゴザイマ  
セヌカ、其ノ時ニハ同意シタガ、ヤハリ嫌  
ニナルカモ知レナイ、而モ是ハ男ノ考デ、想  
婦人ノ之ニ對スル執著ト云フモハ男ノ想  
像以上デス、其ノ時ニハ親戚ヤ色々ノ關係  
デ同意サレテモ、後ニ必ズ非常ナ悔ガ起ル  
デナイカ、一方ハ斷種センナラヌヤウナ精  
神病患者デアリマセヌ、其ノ場合ニ左様ナ  
條件デ離婚ガ出来ヌト云フコトニ縛ラレテ  
シフト、ドウナルデセウカ、ソレデモ離婚  
セズニ自分ガ觀念シテ行カレルノハ別デス  
ガ、私ハ當然是ハ離婚ノ條件ニナリ得ベキ  
モノナリト考ヘマス、此ノ點マダ御決マリ  
ニナツテ居ラヌヤウデスケレドモ、ドウゾ  
厚生省デモウ少シ御考ヲ願ツタラドウカ、  
此ノ點ヲ御願シテ置キマス。

非御示シ願ヒタイト思ヒマス  
ソレカラ此ノ間私本會議ニモ申上ゲテ置キマシタガ、是ハ思切ツテオヤリニナツテモ、假ニ今二十五万人ノ精神病患者ガアルト、二千年ソレヲヤツテ一割ト書イテアルノヲ見マシタ、是ハ私ノ調デハアリマセヌガ、サウ云フ調ガアリマスガ、斯ウ云フコトヲ厚生省ハ肯定サレマスカ、厚生省ニ若シ其ノ調ト統計ガアリマシタラ、是非御示シヲ願ヒタイト思ヒマス、斯様ナ統計ハ多クハ獨逸其ノ他ノ統計デアリマシテ、日本ニハ統計ガ出来テ居ラヌ筈デス、昨年ノ此ノ委員會デハマダ出来テ居ラヌト云フ、政府ノ御答辯デアツタト私ハ記憶シテ居リマスガ、此ノ一年間デ一成程ソレハ權威アル委員會ヲ作ツタト仰シヤルガ、如何ニ權威アル委員會デモ、何遍御寄リニナツタカ知リマセヌケレドモ、三遍カ五遍御寄リニナツタ位デハ、是程ノ案ガ出來ルマデノ統計ヤ、其ノ他ノ資料ガアツタトハ私ハ私ノ常識デハ思ヘマセヌ、併シナガラ政府ガ全力ヲ擧ゲテ、本案ヲ出ス爲ニ、特ニ大和民族トシテ日本トシテノ統計ガ出来タモノガゴザイマシタナラバ、此ノ次デ宜シイカラ其ノ統計ヲ御示シ願ヒタイト思フノデアリマス

トノ關係ノ統計ハ、其ノ調査ガナクチヤナ  
ラスト思フ、又當然アルベキモノダト思フ、  
是ハ又色々ナ關係ガ起ツテ來マシテ、儒教  
アタリデ言ヘバ胎教トカ色々ナ言葉ガアリ  
マスガ、是ハサウ云フ精神方面デナシニ、  
實際問題トシテ妊娠中ノ環境ガ、精神病ヘ及  
ボス影響ト云フモノハ、偉大ナモノデアルト  
私ハ思フ、無論斷種ヲヤラウト云フヤウナ  
コトニナルマデノ順序トシテ、當然私ハソ  
レ等ノ御調ハアルモノト思ヒマスガ、ドウ  
カ其ノ調査ノモノヲ御示シ願ビタイト思ヒ  
マス、ソレカラ精神病ノ發生、是ハ無論遺  
傳關係ニナルト思ヒマスガ、雙胎兒即チ雙  
兒、是ハ一卵性ノ雙兒ト二卵性ノ雙兒トノ  
場合ノ遺傳關係ガアルト思フ、同ジ雙兒デア  
ツデモ片方ニハ遺傳ガアツテ、片方ニハナ  
イト云フコトハナイト思フガ、其ノ場合ニ  
一卵性ノ場合ノ雙兒ト、二卵性ノ場合ノ雙  
兒トノ關係ナンカモ、御調ノモノガアラウ  
ト思ヒマスケレドモ、若シ御調ガアリマシ  
タナラバ、ドウゾ次ノ會デ宜シウゴザイマ  
スカラ、ソレヲ御提出ヲ願ヒタイト思フノ  
デアリマス、ソレカラ此ノ手術ヲヤリマス  
ト、罰則ノ所ニ故ナクシテ生殖ヲ不能ナラ  
シメル手術其ノ他ヲヤルト、一年以下ノ懲  
役又ハ千圓以下ノ罰金トハツキリ書イテア  
リマスガ、是ハ非常ニ苛酷ナ罰則デアリマ  
ス、一方街ニハ「コンドーム」ガ盛ニ賣ラレ  
テ居リマスガ、アレハ明ニ避妊デス、サウ  
スルト「コンドーム」ニ依ツテ避妊ヲヤルコ  
トハ、政府ハ之ヲ認メテ居ツテ賣ラシテ居  
ル、サウシテ醫者ガ斷種ヲヤルト一年以下  
ノ懲役、千圓以下ノ罰金ト云フコトハ、是  
ハ一體ドウナルノデスカ、之ヲ私ハ厲行サ  
レルナラバ、街デ賣ツテ居ル「コンドーム」

ハ當然止メナケレバナラヌト思ヒマスガ是  
ハドウナリマス、是ハ明ニ一種ノ斷種デス  
ガ、之ニ付テ御伺シタイト思ヒマス  
○高野政府委員 手術ニ依リマス産兒制限  
ト申シテ宜カラウト思ヒマスガ、之ヲ罰ス  
ルコト此ノ案ノ如クデハ、苛酷デハナイカ  
ト云フ御意見デアリマス、其ノ點ハ御意見  
トシテ承ツテ置キマスガ、體力審議會デゴ  
ザイマスカ、其ノ方ニ產科婦人科其ノ他ノ  
専門委員モ居リマスノデ、ソレ等ノ意見モ  
段々聽キマシテ、此ノ方面ノ弊害ノ可ナリ  
甚ダシイコトナドノ御意見ヲ参考トシマシ  
テ又司法省ノ意見モ聽キマシテ、一應斯  
様ニナツテ居リマスカラ、尙ホ御研究ヲ願  
ヒタインデアリマス、「コンドーム」ト產兒  
制限ト云フコトハ同じモノノヤウデアリマ  
スガ、不幸ニシテマダ其ノ方ノ御取締リガ  
餘リゴザイマセス、是ハ遺憾ニ存ジテ居リ  
マス、但シ手術ニ依リマスモノハ餘リニ徹  
底的デアリマシテ、回復スルコトモ困難ナ  
場合ガ多イノデアリマス、其ノ點多少兩者  
ノ間ニ實質上ノ相違アルコトハ、是ハ申上  
ゲルマデモアリマセヌガ、色々研究シタ結  
果、先づ斯様ニナツテ居ルト御答申上げテ  
置キマス

○田中委員 是ハ理窟抜キデ一方ニハ斯ウ  
シタ罰則ガアル、片方ニハ罰則ガナイ、之  
ニ付テ私ガ憂ヘマスノハ、今日本ノ人口ハ  
ドツチカト云フト、僅カデハアルガ增加率  
ガ段々ト低下シテ居ル、是ガ一番憂フベキ  
コトデアリマス、斯ウ云フ「コンドーム」ト  
云フモノガ賣ラレテアルコトカラ致シマス  
ト、當然是ハモウ政府ガ、避妊ヲ默認デハ  
ナク公認シタコトニナリマス、今日人口ヲ  
殖ヤセ、產メヨ殖ヤセヨトドンシ言ツテ

居ツテ、片方デハ產マヌ器械ヲ公然ト賣ラ  
シテ居ルト云フノハ、茲ニ非常ノ矛盾ガア  
ル、又其ノ傾向ニナリツツアルノデアリマ  
ス、私ハ此ノ罰則ヲ少クトモ拵ヘラレル以  
トシテ承ツテ置キマスガ、體力審議會デゴ  
ザイマスカ、其ノ方ニ產科婦人科其ノ他ノ  
専門委員モ居リマスノデ、ソレ等ノ意見モ  
段々聽キマシテ、此ノ方面ノ弊害ノ可ナリ  
甚ダシイコトナドノ御意見ヲ参考トシマシ  
テ又司法省ノ意見モ聽キマシテ、一應斯  
様ニナツテ居リマスカラ、尙ホ御研究ヲ願  
ヒタインデアリマス、「コンドーム」ト產兒  
制限ト云フコトハ同じモノノヤウデアリマ  
スガ、不幸ニシテマダ其ノ方ノ御取締リガ  
餘リゴザイマセス、是ハ遺憾ニ存ジテ居リ  
マス、但シ手術ニ依リマスモノハ餘リニ徹  
底的デアリマシテ、回復スルコトモ困難ナ  
場合ガ多イノデアリマス、其ノ點多少兩者  
ノ間ニ實質上ノ相違アルコトハ、是ハ申上  
ゲルマデモアリマセヌガ、色々研究シタ結  
果、先づ斯様ニナツテ居ルト御答申上げテ  
置キマス

コトデス、私ハ又完全ナル墮胎剤ガアルト  
ハ思ヒマセス、生命ノ危険マデ冒セバ別デ  
シテ居ルト云フノハ、茲ニ非常ノ矛盾ガア  
ル、又其ノ傾向ニナリツツアルノデアリマ  
ス、私ハ此ノ罰則ヲ少クトモ拵ヘラレル以  
トシテ承ツテ置キマスガ、體力審議會デゴ  
ザイマスカ、其ノ方ニ產科婦人科其ノ他ノ  
専門委員モ居リマスノデ、ソレ等ノ意見モ  
段々聽キマシテ、此ノ方面ノ弊害ノ可ナリ  
甚ダシイコトナドノ御意見ヲ参考トシマシ  
テ又司法省ノ意見モ聽キマシテ、一應斯  
様ニナツテ居リマスカラ、尙ホ御研究ヲ願  
ヒタインデアリマス、「コンドーム」ト產兒  
制限ト云フコトハ同じモノノヤウデアリマ  
スガ、不幸ニシテマダ其ノ方ノ御取締リガ  
餘リゴザイマセス、是ハ遺憾ニ存ジテ居リ  
マス、但シ手術ニ依リマスモノハ餘リニ徹  
底的デアリマシテ、回復スルコトモ困難ナ  
場合ガ多イノデアリマス、其ノ點多少兩者  
ノ間ニ實質上ノ相違アルコトハ、是ハ申上  
ゲルマデモアリマセヌガ、色々研究シタ結  
果、先づ斯様ニナツテ居ルト御答申上げテ  
置キマス

居ツテ、片方デハ產マヌ器械ヲ公然ト賣ラ  
シテ居ルト云フノハ、茲ニ非常ノ矛盾ガア  
ル、又其ノ傾向ニナリツツアルノデアリマ  
ス、私ハ此ノ罰則ヲ少クトモ拵ヘラレル以  
トシテ承ツテ置キマスガ、體力審議會デゴ  
ザイマスカ、其ノ方ニ產科婦人科其ノ他ノ  
専門委員モ居リマスノデ、ソレ等ノ意見モ  
段々聽キマシテ、此ノ方面ノ弊害ノ可ナリ  
甚ダシイコトナドノ御意見ヲ参考トシマシ  
テ又司法省ノ意見モ聽キマシテ、一應斯  
様ニナツテ居リマスカラ、尙ホ御研究ヲ願  
ヒタインデアリマス、「コンドーム」ト產兒  
制限ト云フコトハ同じモノノヤウデアリマ  
スガ、不幸ニシテマダ其ノ方ノ御取締リガ  
餘リゴザイマセス、是ハ遺憾ニ存ジテ居リ  
マス、但シ手術ニ依リマスモノハ餘リニ徹  
底的デアリマシテ、回復スルコトモ困難ナ  
場合ガ多イノデアリマス、其ノ點多少兩者  
ノ間ニ實質上ノ相違アルコトハ、是ハ申上  
ゲルマデモアリマセヌガ、色々研究シタ結  
果、先づ斯様ニナツテ居ルト御答申上げテ  
置キマス

コトデス、私ハ又完全ナル墮胎剤ガアルト  
ハ思ヒマセス、生命ノ危険マデ冒セバ別デ  
シテ居ルト云フノハ、茲ニ非常ノ矛盾ガア  
ル、又其ノ傾向ニナリツツアルノデアリマ  
ス、私ハ此ノ罰則ヲ少クトモ拵ヘラレル以  
トシテ承ツテ置キマスガ、體力審議會デゴ  
ザイマスカ、其ノ方ニ產科婦人科其ノ他ノ  
専門委員モ居リマスノデ、ソレ等ノ意見モ  
段々聽キマシテ、此ノ方面ノ弊害ノ可ナリ  
甚ダシイコトナドノ御意見ヲ参考トシマシ  
テ又司法省ノ意見モ聽キマシテ、一應斯  
様ニナツテ居リマスカラ、尙ホ御研究ヲ願  
ヒタインデアリマス、「コンドーム」ト產兒  
制限ト云フコトハ同じモノノヤウデアリマ  
スガ、不幸ニシテマダ其ノ方ノ御取締リガ  
餘リゴザイマセス、是ハ遺憾ニ存ジテ居リ  
マス、但シ手術ニ依リマスモノハ餘リニ徹  
底的デアリマシテ、回復スルコトモ困難ナ  
場合ガ多イノデアリマス、其ノ點多少兩者  
ノ間ニ實質上ノ相違アルコトハ、是ハ申上  
ゲルマデモアリマセヌガ、色々研究シタ結  
果、先づ斯様ニナツテ居ルト御答申上げテ  
置キマス

コトデス、私ハ又完全ナル墮胎剤ガアルト  
ハ思ヒマセス、生命ノ危険マデ冒セバ別デ  
シテ居ルト云フノハ、茲ニ非常ノ矛盾ガア  
ル、又其ノ傾向ニナリツツアルノデアリマ  
ス、私ハ此ノ罰則ヲ少クトモ拵ヘラレル以  
トシテ承ツテ置キマスガ、體力審議會デゴ  
ザイマスカ、其ノ方ニ產科婦人科其ノ他ノ  
専門委員モ居リマスノデ、ソレ等ノ意見モ  
段々聽キマシテ、此ノ方面ノ弊害ノ可ナリ  
甚ダシイコトナドノ御意見ヲ参考トシマシ  
テ又司法省ノ意見モ聽キマシテ、一應斯  
様ニナツテ居リマスカラ、尙ホ御研究ヲ願  
ヒタインデアリマス、「コンドーム」ト產兒  
制限ト云フコトハ同じモノノヤウデアリマ  
スガ、不幸ニシテマダ其ノ方ノ御取締リガ  
餘リゴザイマセス、是ハ遺憾ニ存ジテ居リ  
マス、但シ手術ニ依リマスモノハ餘リニ徹  
底的デアリマシテ、回復スルコトモ困難ナ  
場合ガ多イノデアリマス、其ノ點多少兩者  
ノ間ニ實質上ノ相違アルコトハ、是ハ申上  
ゲルマデモアリマセヌガ、色々研究シタ結  
果、先づ斯様ニナツテ居ルト御答申上げテ  
置キマス

マセヌ、専門家ガ分ラヌノデスカラ、ソコニ立脚シテノ案ハ立タヌ等ダト信ジテ居リマス、唯今申スヤウニ、常識デ少シデモ減サウ、精神病ハ環境カラ起ルノデアルカラ、一ツヅツデモ悪イ環境ヲ除ケテ、之ヲ少クシテヤラウト云フ建前ニ御立チニナルナラバ、自ラ考ヘ方ガ變ツテ來ルト思ヒマス、今曾和サンノ仰ツシヤツタヤウニ醫學ハドン／＼進歩シマスカラ、今吾々ガ此ノ案ニ徒ニ賛成々ト言ツテ居ツタラ、將來必ズ悔ム問題ガ起ツテ來ル。

ソコデモウ一ツ聽イテ置キタイコトハ、第三條ノ第四デアリマスガ、「強度且惡質ナル遺傳性身體疾患」斯ウ云フモラ断種スルト書イテアリマスガ、此ノ惡質遺傳病ハ、何故之ニ入レラレタノカ、獨逸ノ規則ヲ御覽ニナツテモ分ル通り、獨逸ハ入ツテ居ラヌ、而モ惡質ノ遺傳病ト云フモノハ、是ハ色々ナ放火罪トカ、自殺スルトカ、人ヲ殺シタリスル、色々ナモノデアリマスガ、斯ウ云フ惡質ノ遺傳病ハ獨逸デハハツキリ治ルト決メテ居ル、又現在之ヲ治療シテ癒シテ居リマス、其ノ報告ガ我國ニモ來テ居苦デアリマス、外ノ國ノ眞似ヲシタト云フト語弊ガアリマスガ、獨逸ハアレ程思ヒ切ツデヤツテ居ル國ナルガ、此處ニ掲ゲタル第三項ノ患者ハ入レテ居リマセヌ、然ル日本ガ態、入レテ居ル、獨逸デハ今之ヲ盛ニ——殊ニ學校ニ行クマデノサウ云フ素質ノ子供ヲドン／＼寄セテ、サウシテ教育シテ、其ノ子供ノ一代ダケモウ起ラヌト云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ癒ラナカツタノデスガ、今ハ癒ルヤウニナツタノデスカ

マセヌ、專門家ガ分ラヌノデスカラ、ソコニ立脚シテノ案ハ立タヌ等ダト信ジテ居リマス、唯今申スヤウニ、常識デ少シデモ減サウ、精神病ハ環境カラ起ルノデアルカラ、一ツヅツデモ悪イ環境ヲ除ケテ、之ヲ少クシテヤラウト信ヒマスカ、ソコニ立脚シテノ案ハ立タヌ等ダト信ジテ居リマス、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマス、非常ニ優秀ナル血統ノ正シキ婦人ト、斷種ヲ行ハナケレバナラヌ素質ヲ持ツテ居ル男性トガ結婚生活ヲシテ居ル時ニ、其ノ男性ガ断種ヲシナケレバナラヌ、断種ヲシタ、其ノ時ニ優秀ナル素質ヲ持ツテ居ル婦人ヲシテ離婚原因タラシメルト云フコトヲ法律上認メルコトガ宜イデハナイカ、サウ云フ點ニ付テ厚生省トシテモ大いニ力ヲ用ヒテ貰ヒタイト云フ御希望ガアリマシタ、其ノ點ニ對シマシテハ床次政府委員ヨリ御答申上ゲマシタヤウニ、斷種ヲ致シマスル時ニ、其ノ優秀ナル素質ヲ持ツテ居リマスル配偶者ガ、是ハ断種シナケレバナラナイト云フ考ヲ以チマシテ之ニ同意ヲ與ヘマシタ時ニハ、後日アノ同意ハ惡カツタカラ断種セラレタ人ヲ夫ニ持ツコトハ甚ダ不満足デアル、是ハ一ツ離婚シテ貰ヒタイ苦ダト、斯ウ云フヤウニ答ヘラレタノデヒマス、何故カト云フト、最初既ニ断種ノ手術ヲ行フ時ニ同意ヲ與ヘテ居ルカラ出ナ云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ私モ左様ニ思フノデアリマス、併シ其ノ承諾ヲ與ヘタ時ト所謂心地ノ變化ヲ後日ニ來シマシテ、アノ時ニ承諾

○松政府委員 田中委員ノ該博ニシテ熱心ナル御質問ニ對シマシテ、他ノ政府委員カラ専門的ナコトハ御答ヲ願フノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマス、非常ニ優秀ナル血統ノ正シキ婦人ト、斷種ヲ行ハナケレバナラヌ素質ヲ持ツテ居ル男性トガ結婚生活ヲシテ居ル時ニ、其ノ男性ガ断種ヲシナケレバナラヌ、断種ヲシタ、其ノ時ニ優秀ナル素質ヲ持ツテ居ル婦人ヲシテ離婚原因タラシメルト云フコトヲ法律上認メルコトガ宜イデハナイカ、サウ云フ點ニ付テ厚生省トシテモ大いニ力ヲ用ヒテ貰ヒタイト云フ御希望ガアリマシタ、其ノ點ニ對シマシテハ床次政府委員ヨリ御答申上ゲマシタヤウニ、斷種ヲ致シマスル時ニ、其ノ優秀ナル素質ヲ持ツテ居リマスル配偶者ガ、是ハ断種シナケレバナラナイト云フ考ヲ以チマシテ之ニ同意ヲ與ヘマシタ時ニハ、後日アノ同意ハ惡カツタカラ断種セラレタ人ヲ夫ニ持ツコトハ甚ダ不満足デアル、是ハ一ツ離婚シテ貰ヒタイ苦ダト、斯ウ云フヤウニ答ヘラレタノデヒマス、何故カト云フト、最初既ニ断種ノ手術ヲ行フ時ニ同意ヲ與ヘテ居ルカラ出ナ云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ私モ左様ニ思フノデアリマス、併シ其ノ承諾ヲ與ヘタ時ト所謂心地ノ變化ヲ後日ニ來シマシテ、アノ時ニ承諾

○一松政府委員 田中委員ノ該博ニシテ熱心ナル御質問ニ對シマシテ、他ノ政府委員カラ専門的ナコトハ御答ヲ願フノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマス、非常ニ優秀ナル血統ノ正シキ婦人ト、斷種ヲ行ハナケレバナラヌ素質ヲ持ツテ居ル男性トガ結婚生活ヲシテ居ル時ニ、其ノ男性ガ断種ヲシナケレバナラヌ、断種ヲシタ、其ノ時ニ優秀ナル素質ヲ持ツテ居ル婦人ヲシテ離婚原因タラシメルト云フコトヲ法律上認メルコトガ宜イデハナイカ、サウ云フ點ニ付テ厚生省トシテモ大いニ力ヲ用ヒテ貰ヒタイト云フ御希望ガアリマシタ、其ノ點ニ對シマシテハ床次政府委員ヨリ御答申上ゲマシタヤウニ、斷種ヲ致シマスル時ニ、其ノ優秀ナル素質ヲ持ツテ居リマスル配偶者ガ、是ハ断種シナケレバナラナイト云フ考ヲ以チマシテ之ニ同意ヲ與ヘマシタ時ニハ、後日アノ同意ハ惡カツタカラ断種セラレタ人ヲ夫ニ持ツコトハ甚ダ不満足デアル、是ハ一ツ離婚シテ貰ヒタイ苦ダト、斯ウ云フヤウニ答ヘラレタノデヒマス、何故カト云フト、最初既ニ断種ノ手術ヲ行フ時ニ同意ヲ與ヘテ居ルカラ出ナ云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ私モ左様ニ思フノデアリマス、併シ其ノ承諾ヲ與ヘタ時ト所謂心地ノ變化ヲ後日ニ來シマシテ、アノ時ニ承諾

○一松政府委員 田中委員ノ該博ニシテ熱心ナル御質問ニ對シマシテ、他ノ政府委員カラ専門的ナコトハ御答ヲ願フノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲヘルノデアリマスカラ、若シ後日サウ云フヤウナ虞ヲ生ズル状況ニアルヤウナ配偶者ハ、其ノ断種ノ時ニ同意ヲ與ヘナケレバ宜イ譯ナノデス、併シアナタノ御質問ノヤウニ、其ノ時ニハ義理人情ニホダサレテ云フヤウナ虞ヲ生ズル状況ニアルヤウナ配偶者ハ、其ノ断種ノ時ニ同意シタガ、後デハドウモイケナカツタナト云フヤウナ者ニ對シテ、之ヲ離婚ノ原因ニスルガ宜イカ惡イカ、是ハ民法改正ノ時ニ大イニ考慮スル問題ダト思ヒマスカラ、其ノ點ハ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○一松政府委員 田中委員ノ該博ニシテ熱心ナル御質問ニ對シマシテ、他ノ政府委員カラ専門的ナコトハ御答ヲ願フノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマス、非常ニ優秀ナル血統ノ正シキ婦人ト、斷種ヲ行ハナケレバナラヌ素質ヲ持ツテ居ル男性トガ結婚生活ヲシテ居ル時ニ、其ノ男性ガ断種ヲシナケレバナラヌ、断種ヲシタ、其ノ時ニ優秀ナル素質ヲ持ツテ居ル婦人ヲシテ離婚原因タラシメルト云フコトヲ法律上認メルコトガ宜イデハナイカ、サウ云フ點ニ付テ厚生省トシテモ大いニ力ヲ用ヒテ貰ヒタイト云フ御希望ガアリマシタ、其ノ點ニ對シマシテハ床次政府委員ヨリ御答申上ゲマシタヤウニ、斷種ヲ致シマスル時ニ、其ノ優秀ナル素質ヲ持ツテ居リマスル配偶者ガ、是ハ断種シナケレバナラナイト云フ考ヲ以チマシテ之ニ同意ヲ與ヘマシタ時ニハ、後日アノ同意ハ惡カツタカラ断種セラレタ人ヲ夫ニ持ツコトハ甚ダ不満足デアル、是ハ一ツ離婚シテ貰ヒタイ苦ダト、斯ウ云フヤウニ答ヘラレタノデヒマス、何故カト云フト、最初既ニ断種ノ手術ヲ行フ時ニ同意ヲ與ヘテ居ルカラ出ナ云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ私モ左様ニ思フノデアリマス、併シ其ノ承諾ヲ與ヘタ時ト所謂心地ノ變化ヲ後日ニ來シマシテ、アノ時ニ承諾

○一松政府委員 田中委員ノ該博ニシテ熱心ナル御質問ニ對シマシテ、他ノ政府委員カラ専門的ナコトハ御答ヲ願フノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマス、非常ニ優秀ナル血統ノ正シキ婦人ト、斷種ヲ行ハナケレバナラヌ素質ヲ持ツテ居ル男性トガ結婚生活ヲシテ居ル時ニ、其ノ男性ガ断種ヲシナケレバナラヌ、断種ヲシタ、其ノ時ニ優秀ナル素質ヲ持ツテ居ル婦人ヲシテ離婚原因タラシメルト云フコトヲ法律上認メルコトガ宜イデハナイカ、サウ云フ點ニ付テ厚生省トシテモ大いニ力ヲ用ヒテ貰ヒタイト云フ御希望ガアリマシタ、其ノ點ニ對シマシテハ床次政府委員ヨリ御答申上ゲマシタヤウニ、斷種ヲ致シマスル時ニ、其ノ優秀ナル素質ヲ持ツテ居リマスル配偶者ガ、是ハ断種シナケレバナラナイト云フ考ヲ以チマシテ之ニ同意ヲ與ヘマシタ時ニハ、後日アノ同意ハ惡カツタカラ断種セラレタ人ヲ夫ニ持ツコトハ甚ダ不満足デアル、是ハ一ツ離婚シテ貰ヒタイ苦ダト、斯ウ云フヤウニ答ヘラレタノデヒマス、何故カト云フト、最初既ニ断種ノ手術ヲ行フ時ニ同意ヲ與ヘテ居ルカラ出ナ云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ私モ左様ニ思フノデアリマス、併シ其ノ承諾ヲ與ヘタ時ト所謂心地ノ變化ヲ後日ニ來シマシテ、アノ時ニ承諾

○一松政府委員 田中委員ノ該博ニシテ熱心ナル御質問ニ對シマシテ、他ノ政府委員カラ専門的ナコトハ御答ヲ願フノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマス、非常ニ優秀ナル血統ノ正シキ婦人ト、斷種ヲ行ハナケレバナラヌ素質ヲ持ツテ居ル男性トガ結婚生活ヲシテ居ル時ニ、其ノ男性ガ断種ヲシナケレバナラヌ、断種ヲシタ、其ノ時ニ優秀ナル素質ヲ持ツテ居ル婦人ヲシテ離婚原因タラシメルト云フコトヲ法律上認メルコトガ宜イデハナイカ、サウ云フ點ニ付テ厚生省トシテモ大いニ力ヲ用ヒテ貰ヒタイト云フ御希望ガアリマシタ、其ノ點ニ對シマシテハ床次政府委員ヨリ御答申上ゲマシタヤウニ、斷種ヲ致シマスル時ニ、其ノ優秀ナル素質ヲ持ツテ居リマスル配偶者ガ、是ハ断種シナケレバナラナイト云フ考ヲ以チマシテ之ニ同意ヲ與ヘマシタ時ニハ、後日アノ同意ハ惡カツタカラ断種セラレタ人ヲ夫ニ持ツコトハ甚ダ不満足デアル、是ハ一ツ離婚シテ貰ヒタイ苦ダト、斯ウ云フヤウニ答ヘラレタノデヒマス、何故カト云フト、最初既ニ断種ノ手術ヲ行フ時ニ同意ヲ與ヘテ居ルカラ出ナ云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ私モ左様ニ思フノデアリマス、併シ其ノ承諾ヲ與ヘタ時ト所謂心地ノ變化ヲ後日ニ來シマシテ、アノ時ニ承諾

○一松政府委員 田中委員ノ該博ニシテ熱心ナル御質問ニ對シマシテ、他ノ政府委員カラ専門的ナコトハ御答ヲ願フノデアリマスガ、唯私ノ答ヘ得ル程度ニ於テ、私ノ考ヲ申述ベテ置ク必要モアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ダケヲ申上ゲテ置キタイノデアリマス、非常ニ優秀ナル血統ノ正シキ婦人ト、斷種ヲ行ハナケレバナラヌ素質ヲ持ツテ居ル男性トガ結婚生活ヲシテ居ル時ニ、其ノ男性ガ断種ヲシナケレバナラヌ、断種ヲシタ、其ノ時ニ優秀ナル素質ヲ持ツテ居ル婦人ヲシテ離婚原因タラシメルト云フコトヲ法律上認メルコトガ宜イデハナイカ、サウ云フ點ニ付テ厚生省トシテモ大いニ力ヲ用ヒテ貰ヒタイト云フ御希望ガアリマシタ、其ノ點ニ對シマシテハ床次政府委員ヨリ御答申上ゲマシタヤウニ、斷種ヲ致シマスル時ニ、其ノ優秀ナル素質ヲ持ツテ居リマスル配偶者ガ、是ハ断種シナケレバナラナイト云フ考ヲ以チマシテ之ニ同意ヲ與ヘマシタ時ニハ、後日アノ同意ハ惡カツタカラ断種セラレタ人ヲ夫ニ持ツコトハ甚ダ不満足デアル、是ハ一ツ離婚シテ貰ヒタイ苦ダト、斯ウ云フヤウニ答ヘラレタノデヒマス、何故カト云フト、最初既ニ断種ノ手術ヲ行フ時ニ同意ヲ與ヘテ居ルカラ出ナ云フコトニナツテ居ル、其ノ治療報告ハ澤山アルノデアリマス、前ハ私モ左様ニ思フノデアリマス、併シ其ノ承諾ヲ與ヘタ時ト所謂心地ノ變化ヲ後日ニ來シマシテ、アノ時ニ承諾

今ノト比ベテ、……

○一 案政府委員 ソレハ刑法ノ傷害罪ノ規定

ニ墮胎ノ規定ト既合セマシテ、サウシ

テ人工ニ依ツテ生殖不能ナラシメルト云フ

コトヲヤルコトハ、此ノ位ノ刑ガ相當デア

ラウト云フコトデ、是ハ司法省ノ刑事局方

面トモ十分研究致シマシテ、此ノ程度ニ持

合ツテ成文化セラタノデアリマスカラ、

其ノ邊ハ御諒承願ツテ置キタイノデアリマ

ス、他ノ點ハ他ノ政府委員カラ御答スルコ

トニ致シマス

○高野政府委員 先程病的性情ト云フノハ

ドウデアラウカト云フ御意見モゴザイマシ

タ、獨逸ノ立法ニモ其ノ言葉デハ現ハレテ居

リマセヌ、此處ニ書イテアル病的性情ト云フ

ノハ「強度且惡質ナル遺傳性」ト云フ形容句

ガ付イテ居ル通リデアリマシテ、精神病者

ノ患者トハ違ヒマスケレドモ、精神分裂病者

デハナイガ、精神分裂病的性情ト云フヤウ

ニ専門家バ一々名前ヲ付ケテ居ル譯デアリ

マス、憂鬱病的性格詰リ變脣者ノ極ク甚シ

キ者デゴザイマシテ、而モ遺傳ノ關係ガ明

出テ來ルト云フヤウナコトヲ考ヘラレル場

合ヲ大體ソコニハ舉ガタ積リデアリマシテ、

治療豫防共ニ困難ナ、甚シキ場合ヲ考ヘル

ノデアリマスカラ、斯様ニ明確ナモノハヤ

ハリ列舉シタ方ガ宜シイノデハナイカト云

ザイマセヌガ、其ノ惡質ノ者ハ今獨逸デド

ンドン治スサウデス、隔離所カ何カニ收容

シテ非常ニ成績ガ好イサウデス、是モ非常

ニ大事ナコトデアリマス、是ハ非常ナ權威

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フノラ何モ此處ニ態、入

レル必要ハナイト私ハ思ヒマスカラ、ソレ

ハ直グ御返事ヲ戴カナイデモ宜シイカラ、

斯ウ云フコトハオ互ニ角ヲ立テズニ本當ニ

眞劍ニ調べテ戴イタ方ガ宜イト思ヒマス

ソレカラ一松サンノ御説ノアツタ月經藥

ノ問題デアリマス、私ハ一松サンノ御考ハ

當然ダト思ヒマスガ、何カ知ラヌガ月經ガ

止ツタ、ソレヲ通ジルヤウニ治ス薬ガアレ

バ、ソレヲ藥トシテ賣ルト云フコトハ當然

デハナイカト云フコトハ、素人ノ常識デハ

當然ダト思ヒマスガ、是ハナイノデス、ソ

レハ成程月經ガ狂ツタカ、止ツタトカシ

タ時ニ、ソレヲ治ス場合ニハ色々ナ條件ガ

備ツテ居ツテ、其ノ色々ナ條件ヲ與ヘルヤ

ウニ手當ヲシツツ此ノ月經ガ正常ニナルヤ

ウニスル處置ハアリマスガ、此ノ藥ヲ飲ン

本人ハ精神病的變質者デアリマスガ、其ノ

家系ヲ遡リマシテモ、或ハ今後精神病者ガ

ノデアリマシテ、此ノ遺傳ノ關係ニ於テハ、

専門家バ一々名前ヲ付ケテ居ル譯デアリ

マス、憂鬱病的性格詰リ變脣者ノ極ク甚シ

キ者デゴザイマシテ、而モ遺傳ノ關係ガ明

出テ來ルト云フヤウナコトヲ考ヘラレル場

合ヲ大體ソコニハ舉ガタ積リデアリマシテ、

治療豫防共ニ困難ナ、甚シキ場合ヲ考ヘル

ノデアリマスカラ、斯様ニ明確ナモノハヤ

ハリ列舉シタ方ガ宜シイノデハナイカト云

ザイマセヌガ、其ノ惡質ノ者ハ今獨逸デド

ンドン治スサウデス、隔離所カ何カニ收容

賣藥ノ取締ヲ大イニシナケレバナラヌト思

フノデアリマスガ、モウ常識デ判斷シテ分

核専門ノ局長デ多年御苦勞ナサツタガ、結

核ガ癒ル病氣デスカ、ソレヲ麗々シク結核

ハ癒ルト云フ大廣告ヲシテ居ル、サウシテ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

シテ、ヤハリ人間ダカラ迷フノデアリマス、ソレハ色々ナ原因モアラウガ、今日日本ノ

ト、ヤハリ人間ダカラ迷フノデアリマス、

コンナ良イ藥が出來テ是ガ效クノナラ使ツ

テヤリタイ、私ハココガ醫者ノ一番良イ所

サレル、結核ガ癒ルト言フ、高野サンハ結

核専門ノ局長デ多年御苦勞ナサツタガ、結

核ガ癒ル病氣デスカ、ソレヲ麗々シク結核

ハ癒ルト云フ大廣告ヲシテ居ル、サウシテ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

ソレハ色々ナ原因モアラウガ、今日日本ノ

ト、ヤハリ人間ダカラ迷フノデアリマス、

コンナ良イ藥が出來テ是ガ效クノナラ使ツ

テヤリタイ、私ハココガ醫者ノ一番良イ所

サレル、結核ガ癒ルト言フ、高野サンハ結

核専門ノ局長デ多年御苦勞ナサツタガ、結

核ガ癒ル病氣デスカ、ソレヲ麗々シク結核

ハ癒ルト云フ大廣告ヲシテ居ル、サウシテ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

必要ノナイモノナラバ——外國デソレガ現

ニ治リツツアルト云フヤウニ醫者自體ガ廣

者ガ研究サレタ所ノ報告ヲ私ハ聞イタノデ

アリマス、而モ特ニ私ハ之ヲ注意サレタノ

デアリマス、此ノ點ハ特ニ御調ヲ願ツテ、

ドウゾ一ツ、今其ノ場合デアリマセヌケレ  
ドモ、是ハヤハリ國民健康ノ上カラ非常ニ  
影響ノ多イモノデアリマスカラ、特ニ私ハ  
徹底シテ此ノコトヲ思ヒ切ツテ取締ツテ貰  
ヒタイ、但シ效クモノハ效クヤウニ又方法  
ハ幾ラモアラウト思ヒマス、此ノ事モ併セ  
テ私ハ御願シテ置キマス、ソレト最後ニ御  
尋シタイコトハ、此ノ法律ノ趣旨ハ結構デ  
アリマスガ、丁度今妊娠シテ母體ニ危険ガ  
アル、サウ云フ場合ニ醫者ガ一人ダケ立會  
大仕掛けナコトヲ今急イデヤラズニ、何カサ  
ウ云フコトノ便法ハナイモノデスカ、丁度  
今癪病患者ヲ、療養所ニアタガ千人ト  
ザルガ、是ハ何ヲ根據ニシテヤツテ居ラレ  
ルカ、此ノ法律ガナクテモ出來ルデヤナイ  
ガ、ソレガ現在行ハレテ居ルノデアリマス  
カラ、新シク之ヲ作ツテシマフト成程精  
神ダカラ、自己ニ判断力ガナイガラト云フ  
コトモ、ソレハ色々アリマセウケレドモ、  
現在癪病患者デソレヲ爲シテヨザルノデア  
リマスカラ、サウシテ片方ニハ妊娠中絶ス  
ルコトモ法律ハ許シテ居ルノデアリマスカ  
ラ、私ハ茲ニモウ少シ斯ウ云フ窮屈ナコト  
デナシニ便法ガナイカ、私ガ一番最初ニ御  
尋シタノモ其ノ意味デス、獨逸ノヤウニ年  
ニ何万人モ一遍ニヤツテシマフ、是非ヤル  
ノダト云フ建前、今一松サンノ仰シヤツタ  
ヤウニ一年間準備スルガ其ノ後ニハ何万デ  
モヤルノダ、是程ノ大キナ建前デズン／＼  
ヤラレルナラ自ラ別ダガ、是ハ私ハ申シテ  
置キマスガ年ニ何人ダラウト思ヒマス、必

ズ實際問題トシテハサウ數ハナイト思フ、  
若シアルナラバ是モ一ツノ考ヘ方デスカ  
ラ、何トカソコヲ角立テズニ、サウ云フ便  
法ガ有リ得ルモノト私ハ思ヘテナラス、ソ  
レ等ニ付テノ考慮ヲ爲シテ居ルコトガアリ  
マシタラ参考ニ承リタイノト、此ノ趣旨ハ  
非常ニ結構ナコトデアリマスカラ、考慮ノ  
中ニ入レテ置イテ戴キタイト思ヒマス、今  
其ノ事ヲ此處デ御答ヲ直グ願ハヌデモ宜イ  
ケレドモ、サウ云フ希望ヲ申述べテ置キマ  
ス、私ハモウ少シ御尋シタイコトガアリマ  
スケレドモ、最前申シタヤウニ、マダ全部調  
べテ居リマセヌカラ、今日ノ質問ハ是デ打  
切ツテ置キマス

○床次政府委員 只今ノ最後ノ御質問ニ對  
シテ御答申上げテ置キマス、癪患者ニ對シテ  
斷種ノ手術ヲ行ツテ居リマスガ、是ト同ジ  
ヤウニ實際問題デ解決シタラドウカト云フ  
ノデスガ、優生ノ目的ノ爲ニ斯ウ云フ手術  
ヲ行ヒ得ルト云フコトニ對シテハ、明カナ  
シテハ明瞭ニ刑法ニ規定ガアルノデアリ  
シテ、墮胎ヲヤツテハイケナイト云フコト  
ハ明瞭ニナツテ居ル、唯生殖ヲ不能ナラシ  
ム手術ガ果シテ罰ニナルカナラヌカト云  
ムルコトモ法律ハ許シテ居ルノデアリマス  
カラ、私ハ茲ニモウ少シ斯ウ云フ窮屈ナコト  
デナシニ便法ガナイカ、私ガ一番最初ニ御  
尋シタノモ其ノ意味デス、獨逸ノヤウニ年  
ニ何万人モ一遍ニヤツテシマフ、是非ヤル  
ノダト云フ建前、今一松サンノ仰シヤツタ  
ヤウニ一年間準備スルガ其ノ後ニハ何万デ  
モヤルノダ、是程ノ大キナ建前デズン／＼  
ヤラレルナラ自ラ別ダガ、是ハ私ハ申シテ  
置キマスガ年ニ何人ダラウト思ヒマス、必

云フモノハ果シテ正當ノ理由ガアルカドウ  
カヘ公ノ秩序、善良ノ風俗ニ反スルカ、反  
シナイカト云フコトニ依リマシテ、是ガ傷  
害罪トモナリ、或ハ傷害罪ニモナラナイト  
云フコトニナルノデアリマス、隨テ今日ニ  
マシタラ参考ニ承リタイノト、此ノ趣旨ハ  
非常ニ結構ナコトデアリマスカラ、考慮ノ  
中ニ入レテ置イテ戴キタイト思ヒマス、今  
其ノ事ヲ此處デ御答ヲ直グ願ハヌデモ宜イ  
ケレドモ、サウ云フ希望ヲ申述べテ置キマ  
ス、私ハモウ少シ御尋シタイコトガアリマ  
スケレドモ、最前申シタヤウニ、マダ全部調  
べテ居リマセヌカラ、今日ノ質問ハ是デ打  
切ツテ置キマス

○田中委員 最後ニ、墮胎ハ無論イケマセ  
ラ、何トカソコヲ角立テズニ、サウ云フ便  
法ガ有リ得ルモノト私ハ思ヘテナラス、ソ  
レ等ニ付テノ考慮ヲ爲シテ居ルコトガアリ  
マシタラ参考ニ承リタイノト、此ノ趣旨ハ  
非常ニ結構ナコトデアリマスカラ、考慮ノ  
中ニ入レテ置イテ戴キタイト思ヒマス、今  
其ノ事ヲ此處デ御答ヲ直グ願ハヌデモ宜イ  
ケレドモ、サウ云フ希望ヲ申述べテ置キマ  
ス、私ハモウ少シ御尋シタイコトガアリマ  
スケレドモ、最前申シタヤウニ、マダ全部調  
べテ居リマセヌカラ、今日ノ質問ハ是デ打  
切ツテ置キマス

○床次政府委員 只今ノ最後ノ御質問ニ對  
シテ御答申上げテ置キマス、癪患者ニ對シテ  
斷種ノ手術ヲ行ツテ居リマスガ、是ト同ジ  
ヤウニ實際問題デ解決シタラドウカト云フ  
ノデスガ、優生ノ目的ノ爲ニ斯ウ云フ手術  
ヲ行ヒ得ルト云フコトニ對シテハ、明カナ  
シテハ明瞭ニ刑法ニ規定ガアルノデアリ  
シテ、墮胎ヲヤツテハイケナイト云フコト  
ハ明瞭ニナツテ居ル、唯生殖ヲ不能ナラシ  
ム手術ガ果シテ罰ニナルカナラヌカト云  
ムルコトモ法律ハ許シテ居ルノデアリマス  
カラ、私ハ茲ニモウ少シ斯ウ云フ窮屈ナコト  
デナシニ便法ガナイカ、私ガ一番最初ニ御  
尋シタノモ其ノ意味デス、獨逸ノヤウニ年  
ニ何万人モ一遍ニヤツテシマフ、是非ヤル  
ノダト云フ建前、今一松サンノ仰シヤツタ  
ヤウニ一年間準備スルガ其ノ後ニハ何万デ  
モヤルノダ、是程ノ大キナ建前デズン／＼  
ヤラレルナラ自ラ別ダガ、是ハ私ハ申シテ  
置キマスガ年ニ何人ダラウト思ヒマス、必

云フモノハ果シテ正當ノ理由ガアルカドウ  
カヘ公ノ秩序、善良ノ風俗ニ反スルカ、反  
シナイカト云フコトニ依リマシテ、是ガ傷  
害罪トモナリ、或ハ傷害罪ニモナラナイト  
云フコトニナルノデアリマス、隨テ今日ニ  
マシタラ参考ニ承リタイノト、此ノ趣旨ハ  
非常ニ結構ナコトデアリマスカラ、考慮ノ  
中ニ入レテ置イテ戴キタイト思ヒマス、今  
其ノ事ヲ此處デ御答ヲ直グ願ハヌデモ宜イ  
ケレドモ、サウ云フ希望ヲ申述べテ置キマ  
ス、私ハモウ少シ御尋シタイコトガアリマ  
スケレドモ、最前申シタヤウニ、マダ全部調  
べテ居リマセヌカラ、今日ノ質問ハ是デ打  
切ツテ置キマス

マシテハ、只今行ツテ居ル實際ノ便法ダケ  
デハ運用致シ兼ネルノデ、ヤハリ法的根據  
ガ必要デハナイカ、此ノ點カラ申シマシテ  
モヤハリ法律ガナクテハ困ル、強制ヲ認メ  
マス以上ハ、ソレガドウシテモ必要ニナツ  
テ來ルト思ヒマス、尙ホ強制ガナケレバ侵  
生ノ目的ハ徹底出來ナイト云フコトニ付キ  
マシテハ、過日既ニ御説明申上ゲタヤウナ  
次第デアリマス

○一松政府委員 私出シヤバル必要ハナイ  
ト思フノデスガ、少シ私ノ領域ニモ入ツテ  
居ルヤウデスカラ、申上ゲマス、癩患者ニ  
對スル斷種ノ點ニ付キマシテハ、只今床次  
政府委員カラ御答シタヤウナ趣旨ニ於テ施  
行セラレテ居ルノデアラウト思フ、刑法ノ  
第三十五條ニアル業務上正當ナ行爲ハ罪ト  
ナラナイト云フコトガ、刑法ノ大原則デア  
ルコトハアナタノ御承知ノ通りデアリマス、  
ソコデ癩病患者ガ繁殖シタリ、サウ云フヤ  
ウナ色々ナ害毒ヲ流シタリスルコトハ、本  
當カラ言ヘ國家ノ爲ニハ非常ナル損害ナ  
ノデアリマス、デアルカラ斯ウ云フ者ノ繁  
殖シナイヤウニ、其ノ種ヲ斷ツヤウニスル  
コトハ宜コトデアラウト私共ハ考ヘ居リ  
マス、醫者ガ醫者ノ立場カラ是ハ斷種シナ  
ケレバイケナイ、結婚ニ依ツテ繁殖スルト  
云フ場合ニ、所謂業務上正當ナ理由ニ基イ  
テ斷種ヲスルト云フコトデアレバ、所謂違  
法性ヲ阻却スルモノデアツテ、刑ノ制裁ヲ  
受グベキモノデハナイ、斯様ニ考ヘテ居ル  
ノデアリマス、床次政府委員ノ意見ト全ク  
同ジニ考ヘテ居リマス、併シナガラ精神病  
癩患者ニ對シテ断種スル場合ト觀念上違  
フ所ガアル、故ニ唯刑法ノ第三十五條ノ業

務上正當ナ行爲ト云フ、醫者ノ業務ノ行爲  
トシテ之ヲ認メルコトハ、法的根據ガ薄イ  
マス、是ハ法文ガナク  
テモ、癩患者ニヤツテ居ルカラ宜イデハナ  
イカト云フコト同日ニ論ズルコトハ出來  
ナイト考ヘテ居リマスカラ、此ノ點ハ一ツ  
御諒承ヲ願ヒマス

○田中委員 實際問題ニ付テアナタ方ノ解  
釋ハドウ云フ風ニ達ヒマスカ  
○一松政府委員 其ノ點ハ私ノ常識デスカ  
ラ專門的ノコトハ又專門ノ方面デ質問應答  
ヲ願ヒタイ、併シナガラ常識ノ立場カラ私  
共ハサウ考ヘテ居リマス、斯ウ云フ法文ガ  
必要デアラウト思ヒマス  
今一ツ、アナタノ先刻ノ御希望ノ中デ、  
賣藥ニ關シマスル取締ノ方面ニ付テ私ノ考  
ヲ申上ゲタイト思ヒマス、本當ニ月經閉止  
ニ對シテ、何等ノ效果ノナイ藥ヲ新聞紙ニ  
廣告シテ、無知ナ婦女ヲ自分ノ所ニ誘致シ  
テ、效果ノアル如ク欺イテ金ヲ取ル、若ク  
ハ其ノ實墮胎ノ用ニ供セシムルヤウナ場合  
ガアリマシテ、其ノ立證ガ十分ニ出來マシ  
タナラバ、或ハ詐欺トカ或ハ墮胎罪ノ共犯  
ト云フコトニナラウト思フノデアリマス、  
ソレ等ノ點ハ個々ノ問題ニ付テ具體的ノ取  
締ヲ勵行致シマシタ上デ、厚生省トシテモ  
勿論取締ラナケレバナラヌモノデアラウト  
思フノデアリマス、是ガ取締ハ、新聞社ガ  
困ルトカ何トカ云フ立場カラ取締ラスト云  
フコトヲ考フベキモノデナカラウト思ヒマ  
ス、唯私ノ考ダケヲ申上ゲテ御答ト致シテ  
置キマス、ソレカラ一寸癩ノコトニ付キマ  
シテハ、今マデハ私ガ申上ゲタヤウナ意味

トシテ之ヲ認メルコトハ、法的根據ガ薄イ  
マス以上ハ、ソレガドウシテモ必要ニナツ  
テモ、癩患者ニヤツテ居ルカラ宜イデハナ  
イカト云フコト同日ニ論ズルコトハ出來  
ナイト考ヘテ居リマスカラ、此ノ點ハ一ツ  
御諒承ヲ願ヒマス

○田中委員 アレハ斷種デスカ  
○一松政府委員 斷種デアリマス、ヤハリ  
此ノ委員會ニ併託サレルト思フノデアリマ  
スカラ、ドウカ其ノ曉ニハ御協賛ヲ願ヒタ  
イト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ヤハリ  
是ハ法文ニ明ニシテ置イテ、何等疑義ヲ挾  
マスヤウニシテ置イタ方ガ宜シトイ云フ考  
カラ、之ヲ提案スルコトヲ申上ゲテ置キマ  
ス、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○田中委員 實ハ癩ノ方ハ設備ガ完備サレ  
ル法律案ダト思ツテ居リマシタガ、ヤハリ  
癩ヲ此ノ法律ニ依ツテ断種シヨウト云フノ  
デスカ、其ノ根據ハドウ云フコトニナリマ  
セウカ、ヤハリ遺傳ト云フコトニナルノデ  
スカ

ニ於テ之ヲ醫者ガ行ツテ居ツタノデアリマ  
スケレドモ、併シニアナタノ御質問ノヤウニ  
トシテ之ヲ認メルコトハ勿論隔離致シマ  
ドウシテモ是ハ法文ノ上ニ於テ認メル必要  
ガアル、斯ウ云フヤウナコトデ此ノ優生法  
ヲ提案シタ譯デアリマス、是ハ法文ガナク  
テモ、癩患者ニヤツテ居ルカラ宜イデハナ  
イカト云フコト同日ニ論ズルコトハ出來  
ナイト考ヘテ居リマスカラ、此ノ點ハ一ツ  
御諒承ヲ願ヒマス

○田中委員 アレハ斷種デスカ  
○一松政府委員 斷種デアリマス、ヤハリ  
此ノ委員會ニ併託サレルト思フノデアリマ  
スカラ、ドウカ其ノ曉ニハ御協賛ヲ願ヒタ  
イト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ヤハリ  
是ハ法文ニ明ニシテ置イテ、何等疑義ヲ挾  
マスヤウニシテ置イタ方ガ宜シトイ云フ考  
カラ、之ヲ提案スルコトヲ申上ゲテ置キマ  
ス、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○田中委員 實ハ癩ノ方ハ設備ガ完備サレ  
ル法律案ダト思ツテ居リマシタガ、ヤハリ  
癩ヲ此ノ法律ニ依ツテ断種シヨウト云フノ  
デスカ、其ノ根據ハドウ云フコトニナリマ  
セウカ、ヤハリ遺傳ト云フコトニナルノデ  
スカ

ニ於テ之ヲ醫者ガ行ツテ居ツタノデアリマ  
スネ、サウスルト遺傳デナシニ、ドウ云フ  
スケレドモ、併シニアナタノ御質問ノヤウニ  
風ニ解釋サレルノデアリマスカ  
○高野政府委員 癡ハ特殊ノ疾患デアル、  
トシテ之ヲ認メルコトハ勿論隔離致シマ  
ドウシテモ是ハ法文ノ上ニ於テ認メル必要  
ガアル、斯ウ云フヤウナコトデ此ノ優生法  
ヲ提案シタ譯デアリマス、是ハ法文ガナク  
テモ、癩患者ニヤツテ居ルカラ宜イデハナ  
イカト云フコト同日ニ論ズルコトハ出來  
ナイト考ヘテ居リマスカラ、此ノ點ハ一ツ  
御諒承ヲ願ヒマス

居ラヌガ結核ニナル素質ハ十分ニ持ツテ生  
レル、而モ社會ニハ結核菌ガ一杯居ルノデ  
スカラ、其ノ人達ガ一番多ク罹ルノデス、  
是ハ私ガ説明スルマデモナイ、ダカラソレ  
ト同ジ理窟デ結核ノ方モヤハリ斷種シ得ル  
ト云フコトニナツテ來ナケレバ、非常ニソ  
コニ片手落ニナツテ來ヤシナイカ、其ノ點  
ヲ伺ツテ置キマス

○高野政府委員 癲ハ特別ノ病氣ダト云フ  
コトデ、從來癲ノ患者ノ斷種ガ行ハレテ來  
テ、是ハ大體宜シイモノダト云フ考ニナツ  
テ居リマス、此ノ考カラ癲豫防法中ニ之ニ  
關スル一條文ヲ入レヨウ、斯ウ云フノデゴ  
ザイマスガ、結核患者ニハ、詰リ結核豫防  
法ノ中ニ同様ノ條項ヲ入レルコトガ適切デ  
アルカドウカニ付テハ、實ハマダ私共ハサ  
ウ云フ結核豫防法改正ノ氣持ハゴザイマセヌ

○田中委員 私ハマダ案ヲ見テ居リマセヌ  
ノデ、何レ案ヲ見マシテカラ申上ゲマズ  
○八木委員長 本日ハ此ノ程度ニシタイト  
思ヒマスガ、泉委員ガ御都合御辭シニナ  
リマシタノデ理事ヲ拵ヘナケレバナラヌノ  
デスガ、私カラ指名シテ差支ゴザイマセヌ  
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○八木委員長 ソレデハ江原三郎君ニ御願  
シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シマス、  
本日ハ是デ散會致シマス

午後四時二十四分散會

昭和十五年三月十五日印刷

昭和十五年三月十五日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局